

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 021 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 カンボジア	職種 (コード G183) 幼児教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) プノンペン市教育青年スポーツ局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地 (プノンペン) から 北 方向 0 Km 主要都市 (プノンペン) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はプノンペン市内の就学人口動態の把握、初等・中等教育の学校施設の新設および増設に関する計画策定、教員配置、教員研修等の企画や実施を担っている。職員数は局長以下約120名(うち女性約50名)。就学前教育課は、市内24か所の幼稚園の管理・運営を管轄しているが、慢性的な予算不足と幼稚園教員の人材不足が現在の課題である。職員は、幼稚園児を持つ保護者を対象とした母親学級も実施している。主要ドナーはUNICEFである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 就学前教育課は慢性的な予算や人材不足に直面し、市内幼稚園の巡回指導やモニタリングが適正に行われていない。UNICEF等のドナーが主体となり教材の支援や教員向けのワークショップ(勉強会)が実施されているが、他の分野より改善が進んでいない現状がある。幼児の発達段階を考慮した教材開発を進める必要性は理解されており、教育局職員も可能な限り市内幼稚園を巡回し、現状の把握と解決策の提案を試みている。しかし職員自身も経験不足ゆえ問題解決に結びつくアイデアがなかなか出てこない。そこで園児が楽しめ教育的効果のより高い指導法を提案・実践できるボランティアの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・近隣の幼稚園における指導内容や方法を調査し、現地のレベルに合わせた授業内容を提案する。 ・巡回先の幼稚園教員に対し、日本の教育方法や園児への接し方などを紹介する。 ・幼稚園の教員とともに手遊び、運動遊び、教材制作を通じた情操教育を実践する。 ・幼稚園教員向けの研修会・勉強会を開催する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			5) 活動使用言語 (クメール語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	幼児教育				26 / 3	27 / 1

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2)配属先名 (日本語) パクセー教員養成短大 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 チャンパサック県パクセー市 JICA事務所の所在地(ピエンチャン市)から 南東 方向 650 Km 主要都市(パクセー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 パクセー教員養成短大はラオス南部4県をカバーし、地域の教員養成及び現職教員のグレードアップ研修の実施を担っている。①初等教育(幼児教育含む) ②理数科 ③文学・社会科学 ④外国語(英語・仏語)の4学部を有し、生徒総数約2,500名、教員数270名の規模。ボランティアは幼児教育科の所属となる。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 初等教育の充実・強化を図る上で、その前段階の幼児教育が極めて重要であることから、現在2年間の課程である幼児教育科を、来年度から4年間の課程へ変更する計画である。この機会を捉えて、日本の指導法、教材、教具を紹介と共に、カリキュラム作成への助言、引いては教員の指導力の向上、生徒の能力向上を期待して、本件要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.教員への教授法、授業運営の方法等の改善指導 2.カリキュラム等への助言 3.教員対象のワークショップ形式での集合研修会等の企画立案と実施
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機等

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 副学科長(男性、33歳、北海道教育大学 数学教育学士) C/P: 教員(女性、26歳、経営学士、教員経験6年) 活動対象者: 教員47名(男14、女34、24~50歳、短大卒25名、大卒20名、修士2名、経験年数5年以下24名、6~19年15名、20年以上8名) 生徒512名(男393、女119)	5)活動使用言語 (ラオス語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:現職教員の指導が必要であるため 理由:	6)生活使用言語 (ラオス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	免許「保育士」の場合は、幼児の保育経験を有すこと。
------	---------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
ラオス	幼児教育			○ 1 年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ドンカムサン教員養成短大				○ NGO
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 東 方向 14 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ビエンチャン県郊外にある教員養成短大であり、生徒数約2,000名、以下の3学科がある。①幼児教育科(生徒数 870名、教員数 25名)、②初等教育科(生徒数 930名、教員数 17名)、③中等教育科(生徒数 160名 教員数 24名)。うち中等教育科には数学、自然科学、社会科学、ラオス語の4つの専攻課程がある。年間の予算規模は約15,000ドル。隣接する付属幼稚園では、幼児教育科生徒の実習等も行われている。校舎の一部は日本のNGOの支援によるものである。また過去に、KOIKA(韓国国際協力団)による付属幼稚園の施設保全の支援や、アメリカ人ボランティアが英語指導をしていた時期がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、ラオスでの幼稚園教諭養成の中心的な役割を担っており、全国各地から幼稚園教諭志望者が集まっている。近年、幼児教育、就学前教育の重要性が認識されつつあり、幼稚園教諭養成課程の内容・レベルの充実・強化が課題となっている。同校では2010年～2012年に初代のJOCVが活動し、配属先から高い評価を受けたが、継続的な支援による更なる改善に向け、幼児教育の経験豊かな隊員の支援を求め後任者の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.スムーズな初等教育への移行のための幼児教育指導の実践と提案 2.指導内容・方法へのアドバイスとセミナー等の開催による教員の指導力向上を図る 3.地方でも入手可能な材料を活用した教材、教具の開発				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材、教具類				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学長(女性 50歳) カウンターパート: 教員(女性、36歳、教員経験13年、日本留学経験8か月間、日本語日常会話可) 活動対象者: 教員 25名(男性5名、女性20名、約半数が教員経験20年以上)、生徒 870名(全員 女性)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (5年以上) 理由: 教員養成校故、教員経験は不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ● 自転車 ○ 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 免許「保育士」の場合は、幼児の保育経験を有すこと。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号(JL 045 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 /	日系/短期 年 月 から
モンゴル	幼児教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県第9幼稚園				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 オルホン県エルデネト JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 370 Km 主要都市(エルデネト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1985年設立、年間予算千6百万円程度。同園は「遊びを通じて考える力を伸ばす」教育の実践を目標に掲げている。園長、指導法アドバイザー各1名、教師6名、アシスタント教師6名、その他職員13名の合計27名が勤務する。管轄地域の2～5歳児、200名程度を受け入れており、1クラスの園児数は30名程度。過去に本邦外務省の草の根無償資金協力で園の一部改修工事を行った。ボランティア受入実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 オルホン県は教育局の実務者レベル(就学前教育担当者)、現場レベル(幼稚園教諭)ともに地域全体での教育の質の向上に取り組んでいる地域である。同園は「遊びを通じて考える力を伸ばす教育」を目標にしているが、現場の教師は経験不足で、上述の指導法の定着が難しい。そのため、身近な素材を使った幼児用教材の作成、指導計画や園児の成長記録の作成等を日本の指導法から学びたいと考え、指導経験のあるJVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 2～5歳児のクラスで音楽や図画工作を取り入れた授業をする。 ② 身近な物で簡単に作れる幼児用教材を普及する。 ③ 園児の発達に合わせた指導プログラム策定について助言する。 ④ 活動が定着した後、保護者や他園の幼稚園教諭向けに勉強会を開催し、地域全体の指導力を向上をめざす。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ステレオプレーヤ、複合機(カラープリンタ)、PC、カメラ、プロジェクタ、スクリーン、黒板、ビデオカメラ、運動場、遊具					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:指導法アドバイザー(経験18年、女性、40代) 幼稚園教諭6名、アシスタント教諭6名(女性、30～40代) 活動対象者 園児:2～5歳、200名程度 保護者:360名程度			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30～30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 11 月 1 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 東部州幼児教育局(パッティカロア)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パッティカロア県パッティカロア JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 325 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている2011年に設置された州政府の機関である。地域内の幼稚園数は約550園。配属先の予算は年間約1400万円。ユニセフ、プラン(NGO)が共有シラバスの策定、教師研修、保護者への啓発活動などを行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では2011年の設立以降、それまで資格要件がなく運営できていた幼稚園に対して、幼稚園教諭が専門教育を受けて教本を執ることを推進しているが、いまだその取得率は全体の30%に留まっている。また域内のすべての幼稚園は私立であるが、約80%の教諭は無償あるいは非常に低い賃金で働いている。そのような状況の下、幼児教育の質が低い幼稚園が多数存在している。幼児教育の質の向上のため、同配属先は州内3県にそれぞれ1ヶ所ある事務所に各各1名、合計3名の幼児教育ボランティアをJICAに要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1.地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2.巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3.配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務職員1名(女性、29歳、業務経験3年) フィールドオフィサー6名(男女、20~30代、業務経験3年) 幼稚園教諭(女性20~50代、約1300人、経験は新人からベテランまで幅広い)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) ()理由: 同僚の学力水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 活動上不可欠であるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~38 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	訓練所での習得言語は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。 保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 1 日

要請番号(JL 066 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 東部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 東部州幼児教育局(アンパーラ)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンパーラ県アンパーラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 307 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている2011年に設置された州政府の機関である。地域内の幼稚園数は約1000園。配属先の予算は年間約1400万円。ユニセフ、プラン(NGO)が共有シラバスの策定、教師研修、保護者への啓発活動などを行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では2011年の設立以降、それまで資格要件がなく運営できていた幼稚園に対して、幼稚園教諭が専門教育を受けて教べんを執ることを推進しているが、いまだその取得率は全体の30%に留まっている。また域内のすべての幼稚園は私立であるが、約80%の教諭は無償あるいは非常に低い賃金で働いている。そのような状況の下、幼児教育の質が低い幼稚園が多数存在している。幼児教育の質の向上のため、同配属先は州内3県にそれぞれ1ヶ所ある事務所に各各1名、合計3名の幼児教育ボランティアをJICAに要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1. 地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2. 巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3. 配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務職員3名(男女、30代、業務経験3年) フィールドオフィサー6名(男女、20~40代、業務経験3年) シンハラ語で運営されている幼稚園約300園の教諭 (女性20~50代、約584人、経験は新人からベテランまで幅広い)			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) ()理由: 同僚の学力水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 活動上不可欠であるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~36 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 1 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	幼児教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 東部州政府
	2) 配属先名 (日本語) 東部州幼児教育局(トリンコマリー) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 トリンコマリー県トリンコマリー JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 273 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている2011年に設置された州政府の機関である。地域内の幼稚園数は465園(タミル語教育園:約340園、シンハラ語園:約130園)配属先の予算は年間約1400万円。ユニセフ、プラン(NGO)が共有シラバスの策定、教師研修、保護者への啓発活動などを行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では2011年の設立以降、それまで資格要件がなく運営できていた幼稚園に対して、幼稚園教諭が専門教育を受けて教鞭を執ることを推進しているが、いまだその取得率は全体の30%に留まっている。また域内のすべての幼稚園は私立であるが、約80%の教諭は無償あるいは非常に低い賃金で働いている。そのような状況の下、幼児教育の質が低い幼稚園が多数存在している。幼児教育の質の向上のため、同配属先は州内3県にそれぞれ1ヶ所ある事務所に各各1名、合計3名の幼児教育ボランティアをJICAに要請した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1. 地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2. 巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3. 配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務職員4名(男女、20~40代、経験3年) フィールドオフィサー5名(男女、20~40代、経験3年) タミル語で運営されている約350園に勤務する幼稚園教諭 (女性20~50代、約700人、経験は新人からベテランまで幅広い)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) () 理由: 同僚の学力水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動上不可欠であるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	訓練所での習得言語は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。 保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。
------	-------------------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 14 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
スリランカ	幼児教育			<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 教育文化スポーツ省幼児発達局(南ワウニア教育事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ワウニア県ワウニア JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 260 Km 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は北部州の幼児教育を管轄する役所である。幼児教育に関する法令制定、カリキュラム策定、幼稚園の登録、幼稚園教諭への助成金の支給、学位取得の奨励、教具・遊具の紹介、幼稚園の巡回指導、研修等を行っている。これまでにセーブザチルドレン(NGO)支援にて幼稚園のカリキュラムを策定し、現在はPlan(NGO)から遊具の提供や幼稚園の建築支援を受けている。幼児発達局のスタッフ5名、予算は3800万円。活動先となる南ワウニア教育事務所の教務職員は110名。予算は公表されていない。なお活動先となるワウニア教育事務所へは、JV(小学校教育)が平成26年7月に赴任の予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れており、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。同国の幼児教育は安全・衛生・遊び・運動の軽視、英語・算数・文字書きの重視等の問題がある。配属先では各教育事務所には1名ずつ幼児教育担当者が配置し、幼稚園の巡回指導を行うとともに、幼稚園数園をグループ化し、地域のリーダーとなる幼稚園教諭をコーディネーターとして指名し幼児教育の向上を目指している。配属先が実施する幼児教育向上の取り組みを支援するためボランティアが要請された。同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語への要望が高いが、配属先では遊びを通して幼児の発達を促すカリキュラムを推進している。対象となる南ワウニア教育区内の幼稚園数は約160園。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは南ワウニア教育事務所に配属され同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 1. 赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子どもを取り巻く状況を把握する。 2. 現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案し、実施する。 3. 選定した幼稚園で幼児への直接指導を行いつつ、教諭への指導を行う。 4. 配属先が主催するワークショップで基礎的保育技術に関する講習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園の教室・園庭・遊具、教育事務所内の机、椅子、コピー機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教育事務所幼児教育担当・男性1名・50代 指導対象者:幼稚園教諭約280名(20~50代、実務経験1~25年) コーディネーター 5名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者が女性のため ・学歴 () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教諭への指導が含まれるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(19~34 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	訓練所での習得言語は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。 保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 14 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> /	26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 教育文化スポーツ省幼児発達局(キリノッチ教育事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリノッチ県キリノッチ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 340 Km 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は北部州の幼児教育を管轄する役所である。幼児教育に関する法令制定、カリキュラム策定、幼稚園の登録、幼稚園教諭への助成金の支給、学位取得の奨励、教具・遊具の紹介、幼稚園の巡回指導、研修等を行っている。これまでにセーブザチルドレン(NGO)支援にて幼稚園のカリキュラムを策定し、現在はPlan(NGO)から遊具の提供や幼稚園の建築支援を受けている。幼児発達局のスタッフ5名、予算は3800万円。活動先となるキリノッチ教育事務所の教務職員は110名。予算は公表されていない。なお活動先となるキリノッチ教育事務所からはJV(小学校教育)の要請も同時に提出されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れており、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。同国の幼児教育は安全・衛生・遊び・運動の軽視、英語・算数・文字書きの重視等の問題がある。配属先では各教育事務所には1名ずつ幼児教育担当者が配置し、幼稚園の巡回指導を行うとともに、幼稚園教諭をグループ化し、地域のリーダーとなる幼稚園教諭をコーディネーターとして指名し幼児教育の向上を目指している。配属先が実施する幼児教育向上の取り組みを支援するためボランティアが要請された。同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語への要望が高いが、配属先では遊びを通して幼児の発達を促すカリキュラムを推進している。対象となるキリノッチ教育区内の幼稚園数は約200園。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはキリノッチ教育事務所に配属され同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 1. 赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子どもを取り巻く状況を把握する。 2. 現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案し、実施する。 3. 選定した幼稚園で幼児への直接指導を行いつつ、教諭への指導を行う。 4. 配属先が主催するワークショップで基礎的保育技術に関する講習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園の教室・園庭・遊具、教育事務所内の机、椅子、コピー機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教育事務所幼児教育担当・男性1名(50代、実務経験20年) 指導対象者:幼稚園教諭・女性約350名(20~50代、実務経験1~25年) コーディネーター 6名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者が女性のため ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教諭への指導が含まれるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(17~31 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	訓練所での習得言語は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。 保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 1 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	幼児教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 北中部州政府					
2) 配属先名 (日本語) 幼児教育発展公社					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ポロンナルワ県ポロンナルワ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 238 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている州政府の機関である。地域内の幼稚園数は約1300園。2009年から5カ年開発計画をNGOの支援を受けて作成し実施している。なお同配属先にはアヌラダプラ県アヌラダプラで2011年より幼児教育ボランティアが活動中で2014年6月以降に派遣される後任も要請済みである。					
1) 要請理由・背景 配属先が管轄する地域の幼稚園の幼児教育向上のため初代ボランティアが2011年11月よりアヌラダプラで活動を行っている。初代ボランティアは指導対象幼稚園を決定し、一定期間(約3ヶ月)当該幼稚園で幼稚園教諭と共に保育をしつつ、幼稚園教諭の指導を行っている。また定期的に開催される幼稚園教諭グループの会議への参加、任国に派遣された幼児教育ボランティアとの協同での幼稚園教諭向けCD/DVDの作成およびその内容を紹介するワークショップの開催などに取り組んでいる。現在初代ボランティアが配属先とともに取り組んでいる幼児教育向上をポロンナルワ県に拡大実施するために、ボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1. 地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2. 巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3. 配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ポロンナルワ地区の幼稚園353園に勤務する幼稚園教諭(女性20~50代、約500人、経験は新人からベテランまで幅広い)				5) 活動使用言語 (シンハラ語)	
				6) 生活使用言語 (シンハラ語)	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (短大卒) ()理由: 同僚の学力水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 活動上不可欠であるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(20~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 保育園での実務経験は幼児クラスでの経験が必須。					

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 59)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
スリラン カ	幼児教育			26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部州政府 2) 配属先名 (日本語) 教育局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゴール県ゴール。JICA事務所の所在地(コロombo)から 南 方向 120 Km 主要都市(コロombo)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は南部州の教育を管轄する役所である。幼児教育に関しては法令の制定、カリキュラムの作成、幼稚園の登録、学位取得コースの運営、教具・遊具の紹介、現役教諭向け研修の実施、幼児教育に関する地域住民への啓発活動、園庭整備支援、障がい児への対応指導などを行っている。教育局の職員数は130名。予算は2700万円。州内の幼稚園数は2500園、教諭数は4000人、園児数は5万人。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は文字書き偏重、安全・衛生・運動の軽視などの問題がある。配属先は2008年に幼児教育に関する法令を制定し幼児教育の向上に取り組んでおり、その支援のためにボランティアが要請された。州内には紅茶、椰子、ゴムなどを栽培する農園があり、厳しい労働環境及び住環境におかれた農園労働者の子供たちのための保育園も支援対象である。同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語指導への要望が高いが、配属先では子供の持つ能力を伸ばすカリキュラムを推進している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ゴール県にある幼稚園828園・幼稚園教諭2131名を対象に、配属先の同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 ①赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子供を取り巻く状況、自分が貢献できる分野などを把握する。 ②現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案する。 ③立案した計画に沿って巡回指導を行いながら、ワークショップを通じて基礎的保育技術に関する講習を行う。 ゴール県の園児数は21300人。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務所のプリンター・コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:教育局職員、女性、4名、30代、実務経験約10年 指導対象:幼稚園教諭、女性、1231名、20~50代、実務経験1~25年 5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 活動に必要な理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 130 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			2 代目	26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) フリーウェズリアン教会教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スクアロファ市内 JICA事務所の所在地(スクアロファ)から 南西 方向 1 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省、トンガ幼稚園協会やカソリック教会などが幼稚園(約70)を運営しているが、フリーウェズリアン教会もその一つで傘下の幼稚園が全国に27園ある。運営資金は主に寄付に頼っている。2015年3月末まで幼児教育JVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまでほとんどの幼稚園では保育経験者などが専門知識が無のまま仕事に従事していて、報酬が少ないこともあり1~2年で職場を辞めてしまうケースが多かった。2008年、教員養成学校に幼稚園教育コースが初めて開設され、第1期生が2011年に卒業し幼稚園などに配属されるようになってきた。サモアやフィジーで研修を受ける教師が増えてきたため、徐々に幼児教育の質の向上が期待できるようになってきた。フリーウェズリアン教会では、ワークショップ開催等を通じて傘下の幼稚園の教師の質向上を目指した活動を行っている。ワークショップと現場での実地指導で幼児教育の質向上を図るため、離島も含めた巡回指導が出来るJVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教会傘下の幼稚園を巡回しアドバイスを行う。 ②幼稚園の教師を対象にしたワークショップ開催を支援・協力する。 ③同僚や関連職種のボランティアとともに幼児教育の課題に取り組む。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各幼稚園にある文具、玩具(ブロック、ボール、絵本、パズル)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚(女性1名、50才代、大卒、教育部門の責任者) 活動対象者(女性2~30名、30~50才代、幼稚園教育コース卒が多い)			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:教師を指導するため 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 9 日

要請番号 (JL 424 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ヨルダン	幼児教育		26 / 3 27 / 1 /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) マフラック教育局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マフラック JICA事務所の所在地 (アンマン) から 北東 方向 64 Km 主要都市 (マフラック) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の教育局ではマフラック地区の小中学校および附属幼稚園を対象に教員人事、クラス設置、児童の配置、各校の予算・設備などを管轄している。マフラック地区には26校の附属幼稚園があり、就学1年前の4、5歳児を対象としている。幼稚園にはUSAIDより施設支援がなされているが、設備は幼稚園によって差が大きい。文具等の予算が1校につき、年間約40JD(約5500円)。ヨルダンには2013年11月末現在、5名の幼児教育分野ボランティアが活動中であり、1名がマフラック教育局配属である。また、2011年前後には3名の幼児教育JVが同時期に配属されており、本要請はその内の1名の交替要請となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン教育省は教育改革の一環として幼稚園教育の拡充を図っている。2008年からマダバ、アジュルン、マフラックの3地区へ幼児教育ボランティアの派遣を行っている。本要請は幼稚園で子どもを対象に新しいアクティビティを提供するほか、イベントやワークショップの開催など保護者や地域の人々を巻き込んでさらに広い範囲で活動することで情操教育の普及、定着をはかっていく事を目標とする。他の幼児教育ボランティア、教育局のカウンターパートと協力し、時には第3者の視点を持って、配属先の活動の活性化に貢献する人材が望まれている。なお、ヨルダンに派遣されている幼児教育ボランティアは各地区および全国レベルで共同のワークショップを実施しており、教育省からも高く評価されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育局の幼児教育担当および各園の幼稚園教諭と協力し、以下の業務を行う。 1.幼稚園児(4、5歳児、常時約25名)を対象に、歌、リズム遊び、おもちゃ製作、体操などを指導する。 2.園児に対し、手洗いや清掃活動など基礎的な生活習慣の指導を行う。 3.教諭に対し、読み書き算数の暗記型の指導ではない、効果的で子どもが楽しめる学習方法を紹介する。 4.教諭に対し、身近な材料を使った教材の製作と使用方法を紹介する。 5.他の幼児教育分野ボランティアをサポート及び協力して、各地でワークショップを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 マフラック教育局一般教育課長(男性・大卒・40代) 教育局幼児教育担当(女性・大卒・40代) 各校附属幼稚園教諭(女性・ほとんどが大卒・20~40代) 各校1クラスの定員は25名、教員は1名。児童の年齢は就学前の4~5歳			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士(幼児クラス経験)) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:指導者育成も求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育		26 / 3	26 / 4	27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省					
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省カリオベイヤ支局家族子供部					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バンハ JICA事務所の所在地(カイロ)から 北 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カリオベイヤ支局家族子供部は、9名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は768、園児数は約40,000人、保育士数は約2,500人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはカリオベイヤ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カリオベイヤ支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14- A - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省スエズ支局家族子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スエズ JICA事務所の所在地(カイロ)から 東 方向 250 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省スエズ支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は114、園児数は約2,500人、保育士数は約140人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはスエズ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省スエズ支局家族子供部 部長(女性・40代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代~50代)			5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省スエズ支局家族子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スエズ JICA事務所の所在地(カイロ)から 東 方向・250 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省スエズ支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は114、園児数は約2,500人、保育士数は約140人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはスエズ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省スエズ支局家族子供部 部長(女性・40代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 (エジプト語)、 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14- A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省
	2)配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省イスマイリア支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 イスマイリア JICA事務所の所在地(カイロ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省イスマイリア支局家族子供部は、〇名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は203、園児数は約6,000人、保育士数は約1,000人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはイスマイリア支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等
4)配属先同僚及び活動対象者 同省イスマイリア支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性) セミナー等で関わりのある現地保育士(女性、20~40代)	5)活動使用言語 (エジプト語) 6)生活使用言語 (エジプト語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性)理由:保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) ()理由:現地保育士に指導を行うため ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:現地保育士に指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省ポートサイド支局家族子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポートサイド JICA事務所の所在地(カイロ)から 北東 方向 220 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省ポートサイド支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は113、園児数は約3000人、保育士数は約400人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはポートサイド支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省ポートサイド支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性) 現地保育士(20代～40代)			5) 活動使用言語 (エジプト語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			6) 生活使用言語 (エジプト語)	
地 域 概 況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14- A - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省カリオベイヤ支局家族子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バンハ JICA事務所の所在地(カイロ)から 北 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カリオベイヤ支局家族子供部は、9名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は768、園児数は約40,000人、保育士数は約2,500人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはカリオベイヤ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カリオベイヤ支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 (エジプト語)	
	6) 生活使用言語 (エジプト語)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特 記 事 項	地域概況 気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 39)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交待 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省カフルエルシェイク支局家族子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カフルエルシェイク JICA事務所の所在地(カイロ)から 北 方向 150 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カフルエルシェイク支局家族子供部は、10名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は900、園児数は約34,000人、保育士数は約1200人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはカフルエルシェイク支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カフルエルシェイク支局家族子供部 部長(男性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 (エジプト語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			6) 生活使用言語 (エジプト語)	
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号 (JL 463 - 14 - A - 40)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
エジプト	幼児教育		4 代目	27 / 1	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省カフルエルシェイク支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カフルエルシェイク JICA事務所の所在地(カイロ)から 北 方向 150 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カフルエルシェイク支局家族子供部は、10名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は900、園児数は約34,000人、保育士数は約1200人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせ何もさせない、自由な遊びの時間をとらない、デイリープログラムが実施されない保育が多く行われている。そのためJICAと連帯・社会公正省は、2008年9月からボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはカフルエルシェイク支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえ、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、支局が管轄する保育園への視察、巡回指導などを行い保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるようにする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による教材の作成、セミナーの開催など 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等 4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カフルエルシェイク支局家族子供部 部長(男性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は () ・性別 (女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:		5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
特記事項	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	幼児教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(BKS幼稚園)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先は同サブシティー内のBKS幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)45名、KG1(年中)78名、KG2(年長)69名。ナーサリーは1クラス、KG1、KG2には2クラスが設置され、各クラスには教師2名が配置されている。3年前に韓国の個人が寄付をして建設された幼稚園。World Vision Ethiopiaからの机、椅子、文房具、ユニフォーム等の支援あり。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共にこなす作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板、園庭(土)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、20歳代、経験2年 同僚教師:女性10名、20~30歳代、経験2~12年			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	
				在募集時のみ適用 SVは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 506 - 14 - A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
エチオピア	幼児教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局					
	2) 配属先名 (日本語) アラダ・サブシティー教育事務所(ヒサノアLEM幼稚園)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属省庁である、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。年間予算約90万円(175000フル)。他国からの援助なし。活動先は、公立ヒサノアLEM幼稚園。同国の公立幼稚園は市政府教育局からの予算配分はなく、地元コミュニティの支援と保護者からの月謝のみで運営されている。園児数約120名、教員数4名。年少、年中、年長クラス合わせて4クラス。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机)、園庭(コンクリート・土)、テレビ、手作り教材(文字・数字カード、ブロック、絵など)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)それぞれ数は限られている。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長: 女性、50代 担任教諭: 女性4名、30~50代 クリーナー: 女性5名(昼食や休憩時の教諭補助) 園児: 3~5歳			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・実務経験(3歳児以上の保育)3年以上 理由:実践的、専門的な指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 563 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ブルキナファソ	幼児教育		27 / 1	/	/
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 社会行動・国民連帯省				
	2)配属先名 (日本語) 社会行動・国民連帯カディオゴ県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 カディオゴ県ワガドゥグ市 JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同省は、社会福祉、社会的弱者支援、人権問題、家庭問題等に係る事業を行う。JICAは同省に対し、社会的弱者支援及び幼児教育の分野で隊員を派遣してきている。幼児教育に関するJICAの本邦研修には、2006年から計17名の同省関係者が参加しているが、幼児教育分野の事業に関しては、現在国民教育・識字化省に管轄が移行中である。同配属先は、県内の5つの幼児教育学区事務所を管轄しており、2006年より計5名の幼児教育隊員を受け入れている。				
要請概要	1)要請理由・背景 同国の幼児教育は小学校入学の準備期間という認識の下、仏語学習を重視した教育に偏っている。また、主要都市の幼稚園では園児数が過剰であり、教材不足や教員の経験不足などあって、子供中心の教育の実施が滞っている。省や配属先は、これらの問題を認識しているが、現場レベルでは問題意識が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。現在活動中の隊員は同課題を解消すべく、配属先が管轄する幼児教育学区事務所の視学官や園長らの協力のもとに、市内の幼稚園において、遊び通した子供の能動的な学びを実現するために、具体的な教育技法や教材の導入・定着を図っている。同配属先には2014年に2人目の幼児教育隊員が派遣される予定であり、これまでの隊員活動の成果を効率的に普及させることが期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 幼児教育の現場の現状・課題を把握した上で、子供中心の保育をめざし、視学官ら幼児教育学区事務所の関係者の協力のもと、他の幼児教育隊員と連携しながら以下の活動を展開する。 ①市内の幼稚園で、園長や教員らと協働して、子供が楽しみながら学べる教材や活動を開発し定着させる。また子供が生活したり学んだりしやすい環境を整える。 ②上述のJICAの本邦研修の帰国研修員の協力を得ながら、子供の発達段階に応じた保育や遊びを通した子供の能動的な学びの重要性が教員によって意識され、そのための具体的な活動が実践されるように、効果的な支援や活動を模索する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園により種類や量は異なるが、室外遊具(ブランコ、ジャングルジム等)、製作道具(色鉛筆、絵具、はさみ)、絵本、積木、現地の楽器など				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(男性・50代) 幼児教育学区事務所(県内5カ所):各事務所に視学官1~2名、巡回指導等を担当する幼児教員2~4名 幼稚園:各園に園長1名、幼児教員5~20名、年少・中・長園児3~6クラス(1クラス20~90名)			5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (フランス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:経験に基づいた支援や提言が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は、同任地隊員と同居の可能性もある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オー・ンカム県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 西部州オー・ンカム県バファン市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 290 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約900万円、職員数15名。2013年11月にセネガルで開催された初等教育分野在外研修に幼稚園担当教育顧問が参加。26-1隊で小学校教育ボランティア1名が着任予定。環境教育ボランティア1名を要請中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・40代 教育顧問:女性・40代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 569 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
カメルーン	幼児教育		26 / 3 27 / 1 /	年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ニオン・ソー県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ニオン・ソー県ンバルマヨ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南 方向 50 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約800万円、職員数10名。2013年11月にセネガルで開催された初等教育分野在外研修に幼稚園担当教育顧問が参加。小学校教育ボランティア1名、環境教育ボランティア1名を要請中。				
要請	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。これまでのボランティア派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階にあると言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ後続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引き続き下記の業務を実施することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、意見交換を促進しながら、上記の技術普及と定着を図る。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及・定着を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・50代 教育顧問:女性・30代 園長、教員 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由: 幼児を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州オーサンガ県ナンガエボコ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北東 方向 160 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約630万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名も要請中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要のため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> /	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ンバムイヌブ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州ンバムイヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 120 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1300万円、職員数26名。小学校教育ボランティア1名も要請中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:教員への指導が必要なため 幼児担当経験 理由:幼児を担当するため			6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 カメルーン	職種 (コード G183) 幼児教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約600万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名も要請中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
カメルーン	幼児教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) メフーアファンバ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 中央州メフーアファンバ県ンフー市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南東 方向 25 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約900万円、職員数12名。26-1隊で小学校教育ボランティア1名が着任予定。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 569 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 西部州ンデ県バンガンテ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 260 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約700万円、職員数15名。小学校教育ボランティア1名配属予定。JICAの幼児教育に関する地域別本邦研修に2009年に視学官が参加。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
地域概況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
特記事項	・ 免許 (保育士)			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は (幼稚園教諭)				
	・ 性別 () 理由:			現職教員特別参加制度	
	・ 学歴 () 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
	・ 経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要のため			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため				
	気候(サバナ気候) 気温(15~32 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ガボン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤンガ州アカデミー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ニヤンガ州チバンガ市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南 方向 611 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 12 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ニヤンガ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(3代目)が活動中。その他、外国の援助なし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。前任者は市内の公立幼稚園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導、定期的に研修会を開催しつつ、教員養成校において絵画や工作の授業を担当している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) チバンガ学区を担当する就学前教育担当の指導主事や視学官とともに主に以下の活動を実施する。 ・チバンガ市内の公立幼稚園8園を中心に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに挙る。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ・(可能であれば)教員養成校において絵画や工作の授業を担当する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性50代)、就学前担当州視学官(女性40代)、就学前担当指導主事(女性30代)、教員(女性及び男性20~40代)			5) 活動使用言語 (フランス語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 (男性) 理由: 同居住居の関係上 ・学歴 () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回 名	職 種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /
ガボン		幼児教育		日系/短期 年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オート・オグエ州アカデミー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オート・オグエ州フランスビル市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南東 方向 767 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 13 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 オート・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。その他、外国の援助なし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の5園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を行った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) フランスビル学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・フランスビル市内及び郊外の25の公立幼稚園を対象として定期的に(郊外については不定期)に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代) 視学官(男性40代) 就学前教育担当指導主事2名(女性40代) 教員(女性及び男性20~40代)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
モザン ビーク	幼児教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) ビベイロ幼稚園				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 2200 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1980年に設立された公立幼稚園。現在、ナンプラ市内を中心とする1歳児から5歳児までの子供200名が在籍し、14名の保育指導者により年少幼児への保育、年長幼児への就学前教育指導が行われている。政府からの配布予算は職員の給与のみで、園児からの月謝により園の運営経費が賅われている。年間予算は64000米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ビベイロ幼稚園では年齢別に分けられた7つのクラスで、保育及び就学前幼児教育が行われている。クラスごとに年間の保育・就学前教育指導計画、詳細業務計画が立てられ、それに従い保育・教育が行われているが、20年前に作られたシラバスにそって、毎月同様の活動計画を実施していることから、シラバスの見直し及び同活動計画の改善による園内保育・教育活動の充実と活性化が必要とされている。また、教育教材、簡単な室内遊具、ゲーム教材等の開発の知識を持った人材がいないため、引き続き、幼児教育の経験、又は知識を持った隊員派遣が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚とともに保育・幼児教育のクラスを担当し、クラスの改善を図る。 ・同僚とともに教育活動のバリエーションを充実させる。 ・シラバスや年間計画・週計画のモニタリング及び評価を行い、保育・教育指導向上のための助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、絵本、おもちゃ、幼児用の机・椅子、ブランコ、運動場、事務所内執務スペース					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長(女性、40代)、主任(女性、50代)、主事(女性、40代)、保育士7名・保育補助8名(15名のうち、男性2名、女性13名、20~50代)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 年長クラスを担当するため 理由:			6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号 (JL 018 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期	
タイ	電子工学			JOCV/SV	日系/短期	
				26 / 4	年 月 から	
				27 / 1		
				/		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) チョンブリ技術高等専門学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 チョンブリ県 バーンブン郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 南東 方向 80 Km 主要都市(チョンブリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 男女共学の高等専門学校(高等学部3年間、短期大学部2年間)。電子工学、電気、自動車工学、メカトロニクス、溶接、製図、農業、建設、IT等の学科がある。教師数約120名、学生数約2,130名。学生は高等学部を卒業後、就職または短期大学部に進学する。電子工学科の教師数は12名、学生数は高等学部約220名、短期大学部約80名。電子学科の年間予算は約560,000円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し、慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、生産機械、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。しかし、授業は理論が中心であり、企業で役に立つ実践的な演習、実習の強化が求められている。このような背景のもと、高等専門学校を管轄している教育省職業訓練局と協議し、特に工業団地の多いバンコク近郊の高等専門学校に対し、実習の改善を目的に現在ボランティアを派遣し活動中である。日系企業も多く所在する工業団地に人材を多く輩出する本件配属先へのボランティアの継続派遣が求められたものである。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 同僚教師と共に電子工学の実習を中心とした授業(指導科目は電子デバイス(トランジスタ、汎用IC等)、産業電子工学(センサー、モーター制御等)及び学生のグループ研究への助言を行う。 2 パワーエレクトロニクス、PLC、及び産業用ロボット分野の学習用ボードの制作する。ロボットについては、各種センサーやモーターなどを組み合わせ、製品を検査、搬送、分配するような生産設備のデモ機を制作する。 3 県内にある日系企業に就職するため、現場で利用する道具や挨拶程度の日本語指導、日本文化を紹介をする。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ等の各種測定機器、安定化電源、各種工具、実習用産業ロボット(垂直多関節型、DENSO製VP-6242) PLC(三菱製FX1s-30 MT)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学科 教員12名(男12名、女0名) 30~50歳代 工学系大学または大学院卒。カウンターパートの専門は、電子デバイスのハードウェア分野。ボランティアは電子基礎、産業電子、産業用ロボット、日本語指導を担当授業科目とし、高等学部生、短大生両方に教えている。		5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (電気・電子)理由: 専門知識が求められるため ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 実践的な知識、技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 018 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	電子工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) パトゥムターニー技術高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 パトゥムターニー県ムアンパトゥムターニー郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北 方向 30 Km 主要都市(ムアンパトゥムターニー郡)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 男女共学の高等専門学校(高等学部3年間、短期大学部2年間)。工学部、商学部、家政学部、観光学部の4学部からなり、教師数約250名、学生数約4000名。学生は高等学部を卒業後、就職又は短期大学部に進学する。工学部には電子工学科の他に、自動車工学科、機械学科、建築学科、コンピュータ学科等がある。電子工学科の教師数は18名、学生数は高等学部約240名、短期大学部約60名、年間予算は約750,000円。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、生産機械、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。しかし、授業は理論が中心であり、企業で役に立つ実践的な演習、実習の強化が求められている。このような背景の中、高等専門学校を管轄している教育省職業訓練局と協議し、特に工業団地の多いバンコク近郊の高等専門学校に対し、実習の改善を目的にボランティアを派遣することとなった。配属先のあるパトゥムターニー県には日系の電気・電子系企業が多く、主要な就職先となっている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 同僚の教師と共に学生向け実習教材(アナログ回路)の製作及び製作した教材を使用した実習指導を行う。大型教材1機(例:電波式音声送受信機等)、小型教材数機(例:オペアンプを理解するための抵抗等の部品 付け替えができるもの等)の製作等が期待されている。 2 多くの卒業生が日系企業に就職するため、現場で利用する専門用語や企業で通じるビジネスマナーを紹介する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ等の各種測定機器、安定化電源、PICライター、各種工具				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 電子工学科スタッフ18名(男15名、女3名、30~50代、工学系大学又は大学院卒)			5)活動使用言語 (タイ語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) (電気・電子)理由:専門知識が求められるため ・経験(実務経験) (5年以上)理由:実践的な知識、技術が必要 理由:			6)生活使用言語 (タイ語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 503 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ボツワナ	電子工学			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省職業教育訓練局				
	2)配属先名 (日本語) ハボロネ技術短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ハボロネ JICA事務所の所在地(ハボロネ市)から 南 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 全国に8校ある国立技術短大の一つであり、ボランティアが配置予定の電気機械科の他、情報通信科、一般教養学科等の8科と身障者対象の養護学級がある。日本での高専や専門学校的位置づけに近い。毎年400名の新規学生を受け入れており、2年以内に1000名の受け入れを目指している。講師数は80名。電気機械科は電子工学、電気工学、冷凍空調学の3つの分野で、講師9名、助手が3名。現在24年度3次隊コンピュータ技術隊員が活動中。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 当短大では授業を受け持つ講師数が不足し、講師の質も一律ではない。過去にSVが電子工学の授業を受け持っていたが、電子工学を学ぶための学生の基礎的な数学知識が欠けている状況が改善されておらず、その強化も必要となっている。学科内での議論の結果、高度なSVの授業を行うよりも、現在のカリキュラムも見直し、JVIによる基礎的な理論と実習の授業強化が必要との結論に至った。また、カリキュラムについても見直す方向であり、そのための助言等も必要としている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは電子工学のアドバンスコースの授業(3年生で学生数10~20人)を受け持ち(最大20時間/週)、学生が修了証を得るレベルに教育を行うことが期待されており、授業に付随する一連の準備・作業のほか以下の業務が主に期待されている。 1、科内での技術的知識の共有 2、授業用機器調達のアドバイスと機器の保守管理 3、新規授業のための教材作り				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、発振機、簡易テスター等各種教材。				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 25~48歳までの9名の講師。学科長は工学修士取得。2名は工学士取得。8名は10年以上の経験を有する。			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子)理由:短期大学での授業実施のため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:大学院も可能 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバンナ気候) 気温(0~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 512-14-A-47)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	電子工学					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ケープ・コースト技術学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セントラル州ケープ・コースト JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 150 Km 主要都市(ケープ・コースト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ独立前の1955年に設立された歴史のある学校で、生徒数は720名。ガーナの教育制度下では日本の高等専門学校とほぼ同じレベルに属する。卒業生は高等学校卒業と同等レベルの資格、および各学科に応じた技術資格取得のための受験資格が得られる。電子工学をはじめ、木工、建築、服飾など12の専門コースがある。前年度予算規模は約8,500万円。過去に料理および自動車整備コースへJICAボランティアを派遣した実績があり、現在はコンピューター技術のSVが活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 電子工学コースは、新設されて間もないコースであり、知識および経験のある講師が不足している。そのため、電子工学の基礎分野について、理論を踏まえ、実習を通して体系的に説明できる人材が求められている。日本のボランティアの支援を得て、生徒に対して最新の情報や実務知識を提供し、授業内容の充実を図ると共に、講師陣の知識、技術の向上を目指したいとの要望があり、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対する電子工学に関する授業および実習 2. ガーナ人同僚講師に対する知識や技術の共有 3. 授業計画に関する助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、オシロスコープ、パターンジェネレーター、FM/AMシグナルジェネレーター、LCRメーター、デジタルカウンター、ロジックゲート・ 트레이ナー等、電子機器用測定器					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師1名(大卒、40代) 主な指導対象者:中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒)(電気・電子)理由:体系的な知識が必要 ・経験 ()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 (JL 539 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
南アフリカ共和国	電子工学			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・訓練省					
2) 配属先名 (日本語) ウォーターバーグ職業訓練校(IT・コンピュータサイエンスセンター)					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 リンボホ州ウォーターバーグ郡モガラクエナ町マホイレ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ポロクワネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は同国に50在る公立職業訓練校の一つで、ビジネス、IT・コンピュータサイエンス、エンジニアリング&技能研修の3つのセンター(キャンパス)がある。9学年終了資格(日本の中学校卒業相当)以上保有者を対象に、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや技能研修プログラム等合計18のコースを開講し職業訓練機会を提供している。学生数は3センター合計で約2600人。職員数は約220人。年間予算は約412百万円(共に2010年実績)(www.waterbergcollege.co.za)					
1) 要請理由・背景 IT・コンピュータサイエンスセンターの情報工学コースは3年間のコースである。資格レベルを用いて呼ばれている「レベル2」(第1学年)で電子工学の基礎を教えているが、同教科の単位取得率が低い状況が続いている。講師(工科大学卒)は理論と実習を交えて講義を行っているが、実習機材の種類、量ともに十分でないこともあって生徒の理解度は低い。(例 PLC(Programmable Logic Controller)もカリキュラムに含まれているが、機材がなく、また、講師の経験が乏しいため、指導できていない)このような状況を改善するため、実社会での経験を踏まえて、講義や実習内容の改善に協力する隊員の要請となった。米国が生徒支援に関する協力をしているが、隊員の就業経験に基づく生徒への助言があるとより効果的である。平成26年度1次隊で本配属先に数学教育隊員が派遣される予定であり、相互に協力した活動も可能である。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚電子工学担当講師と共に教科単位取得率向上を目指して以下のような活動を行う。 1 カリキュラムや現場実務に応じた実習機材・実習環境整備支援 2 座学・実習授業支援 3 生徒への補講実施計画の策定、実施支援 なお、本職業訓練校や他職業訓練校派遣JV/SVと協力した活動も期待されている。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、半田ごて、実習用電源サーキット、コンピュータ(Windows)、コピー機等事務機器					
4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学講師(男性 30歳代) 学生(9学年終了資格取得者以上、留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳) ※各NCVレベルの資格を取得しないと進級できない制度である。				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 配属先での活動のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務に基づく助言が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(0~40 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項 住居は配属先提供。ホームステイとなる可能性もあります。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	電子工学			27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術情報省				
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムベヤ州ムベヤ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ムベヤ工科大学は、工業系6学科のディプロマ課程(高校2年生程度の生徒を対象)とディプロマ課程修了者を対象とした学士課程の2課程を扱う科学技術情報省管轄の大学である。通常クラスに加え、夜間クラスも行っている。全校生徒数は約3600名、教師数約160名、年間予算は約7800万円。現在、米国ピースコーからのボランティアも活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ムベヤ工科大学では、電気工学科の教員が不足しており、電気工学の理論と実習を教えらるる人材が求められている。配属先からは、特に日本の技術と日本ならではの板書だけによらない丁寧な教え方(実用的な説明、実験などを活用した教え方)が期待され要請に至った。過去に電気機器隊員(11年度1次隊)を受入れた経歴がある。現在、機械工学JV(25-3)が同配属先で活動中である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 電気工学科の講義の実施及びアシスタント(理論、実習、1~2コマ/週) 履修科目:基礎電気工学、電気設備における安全性と整備、電気備品、電気計測法など 2. 教材や授業の参考資料などの作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ノートパソコン、プロジェクター				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:学科長(男性、50歳) 教員数:12名 活動対象者:ディプロマ課程在籍生徒(中学2年~高校2年程度) 学士課程在籍生徒(ディプロマ課程修了者)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子)理由:同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () ()理由: . 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	(空欄)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ルワンダ	職種 (コード G202) 電子工学	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) トウンバ高等技術専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 北部県ルリンド郡トウンバ JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 80 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(IT、電子通信、代替エネルギー)を有している。2012年度の年間予算は、約83.2万米ドル。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約150名である。学校施設は内戦以前に日本の無償資金協力で建設されたものである。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っており、2013年初旬に同技術プロジェクトのフェーズⅡが立ち上がる予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校の教員は、大学・技術専門学校を卒業後、直ぐに教員として採用された者がほとんどで、教授経験・実務経験を有しない者が多く、講義も理論中心で実践的な技術を有していないことが課題となっている。以上から、JICAの実施する技術協力プロジェクトと連携して、教員の能力向上を通じた授業/実習の質の向上が望まれている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.電子・通信学科の実習授業(週に1回~2回程度、時期により異なる)の実施及び準備補助。 2.有線通信・無線通信・基礎的な電子回路のいずれかの分野における授業の実施及び補助。 3.上記1、2を、同僚となる電子・通信学科長及び教員と協力しながら行う。加えて、適宜JICA技プロと連携した活動(専門家の行う教員対象の講座やイベントへの参加や補助等)が求められる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、低周波信号発生器、可変直流電源、周波数カウンター、マルチメーター、電子部品、マイクロコントローラ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1名 40代男性 所属学科教員数:12名 20~30代 大学・専門学校卒 所属学科生徒数:約200名 20代 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 任国政府が求める最低条件 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導のための応用技術が必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 048 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G203)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	衛生工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生局 公衆衛生施設部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティンパー県ティンパー市 JICA事務所の所在地(ティンパー市)から 北 方向 3 Km 主要都市(ティンパー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 公衆衛生施設部(職員数14名)は都市郊外、村落部における環境に配慮した衛生問題解決に取り組んでいる部署であり、衛生課、村落水道課、環境衛生・気候変動課、学校課、管理課の5課により組織される。配属先である衛生課の年間予算は200万Nu.(320万円)。オランダの援助団体SNVから専門家を現在受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の村落部居住世帯の約53.6%は燃料として薪を使用しており、不完全燃焼による粒子排出と家屋の不完全な換気が主因とされる呼吸器感染症が大きな問題となっている。これら家屋の換気改善や適切な調理器具の普及が急務となっており、日本の経験を参考にしつつ、当該問題を改善すべく、JICAへのボランティア要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 村落調査を通じ、感染症罹患率の高い村落の特定をする。 2. 1.で特定した小規模村落(200世帯程度)に対する、家屋内での空気汚染軽減に向けた簡易な換気用器具や代替調理器具の導入等、改善案の提案及び普及活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、CADシステム、ガス濃度測定器				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・環境衛生プログラムチーム 同僚は 女性1名(大卒 27歳)			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 幅広い知識が求められるため 理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 12 日

要請番号 (JL 539 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G208)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	科学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 2) 配属先名 (日本語) モンディ科学・キャリアガイダンス・職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムプマランガ州ゲルトシバンテ郡ムコンド町ビートレイフ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 南東 方向 200 Km 主要都市(ビートレイフ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 このセンターは2006年に科学技術省、ムプマランガ州教育省、民間製紙会社の協力で設立され、2007年から活動を開始。科学館の他にキャリアガイダンスセンターや職業訓練校と連携した木工を中心とする技術研修センターの機能を有する。科学館と進路相談の対象は主に地域の22の中等学校生(日本の中・高校生)。科学館では来訪者への理科実験授業(化学、物理)や教師研修等を実施している。年間予算はムプマランガ州教育省が所管するが、人件費・施設維持管理費を除く年間活動経費は約200万円。年間来館者数約2万人。科学技術省を通じて理系大学卒業資格を持つ科学ボランティア(1年契約)も派遣されている。				
要請	1) 要請理由・背景 ◆科学館で化学の実験? この地域では理科実験室をもっていない学校がほとんどです。そのため、地域の中等学校生は科学館や科学館からの学校訪問で化学実験の授業を受けています。 ◆ボランティアは何をするのか? 生徒へ教科書に沿った化学実験授業を行います。また、きちんとした実験道具がなくてもレモン電池等による科学反応、炭酸水を使った二酸化炭素の性質調べ、牛乳を使ったコロイド粒子の観察、粘土質の土を使った分子モデル。インターネット、TVの映像を用いた授業等も含め、工夫次第でいろいろな生徒の興味を引く実験授業できることを地域の先生に気づいてもらい、実践できるようにする。そんな活動も必要とされています。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒を対象にするカリキュラムに沿った化学実験を積極的に導入する授業の実践 ②来館者用の化学関係プログラムの改善 上記の活動の他、地域教育事務所との連携した活動をすることになります。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ビーカー、フラスコ、ピペット、顕微鏡等の実験器具、各種化学薬品、コンピュータ(Windows)、プリンター、コピー機等事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館長(センター長兼務)男性、40代、教員経験有 科学ボランティア男女、20代、10人程度(年度によって異なります) 周辺中等学校理科教員・生徒		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 先生への指導を伴うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	宿舎は配属先提供となる見込みです。ボランティア同士のルームシェアもしくはホームステイの可能性もあります。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 12 日

要請番号(JL 539 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G208)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
南アフリカ共和国	科学					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省					
	2) 配属先名 (日本語) モンディ科学・キャリアガイダンス・職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムプマランガ州ゲルトシハンデ郡ムコント町ピートレイフ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 南東 方向 200 Km 主要都市(ピートレイフ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 このセンターは2006年に科学技術省、ムプマランガ州教育省、民間製紙会社の協力で設立され、2007年から活動を開始。科学館の他にキャリアガイダンスセンターや職業訓練校と連携した木工を中心とする技術研修センターの機能を有する。科学館と進路相談の対象は主に地域の22の中等学校生(日本の中・高校生)。科学館では来訪者への理科実験授業(化学、物理)や教師研修等を実施している。年間予算はムプマランガ州教育省が所管するが、人件費・施設維持管理費を除く年間活動経費は約200万円。年間来館者数約2万人。科学技術省を通じて理系大学卒業資格を持つ科学ボランティア(1年契約)も派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ◆ 科学館で物理の実験? この地域では理科実験室をもっていない学校がほとんどです。そのため、地域の中等学校生は科学館や科学館からの学校訪問で物理実験の授業を受けています。 ◆ ボランティアは何をするのか? 生徒へ教科書に沿った物理実験授業を行います。また、きちんとした実験道具がなくても学校でできる実験授業はありません。紙やペットボトル、ストロー等身近な材料でできる実験道具を使った授業がその一つの例です。速度・加速度、運動量、波動等々、工夫してできる実験を地域の先生に気づいてもらい、実践できるようにする。こんな研修会も企画してみてください。ご自身の経験・創意工夫をもとに一緒にやってくれる方をお待ちしています。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒を対象にするカリキュラムに沿った物理実験を積極的に導入する授業の実践 ② 来館者用の物理関係プログラムの改善 上記の活動の他、地域教育事務所との連携した活動をすることになります。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 波動実験器具等各種物理実験道具、コンピュータ(Windows)、プリンター、コピー機等事務機器					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館長(センター長兼務)男性、40代、教員経験有 科学ボランティア:男女、20代、10人程度(年度によって異なります) 周辺中等学校理科教員・生徒			5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・ 性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 先生への指導を伴うため 理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	特記事項 宿舎は配属先提供となる見込みです。ボランティア同士のルームシェアもしくはホームステイの可能性もあります。			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 539 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G208)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
南アフリカ共和国	科学				26 / 4 27 / 1 /
1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省					
2) 配属先名 (日本語) ユニズル科学館					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 クワズール・ナタール州トクングル郡ムラットウテ町リチャーズ・ベイ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 南東 方向 510 Km 主要都市(リチャーズ・ベイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 同国の約40の科学館の一つ。同館はユニズル大学付属の科学館で20年の歴史を有する。展示品を利用した訪問者への説明やサイエンスショーのほか、学校訪問理科実験、現職教員研修等を行っている。また、クワズール・ナタール州北部の主要な科学館であり、同地域の学校・幼稚園と連携した理数科教育振興の役割を担っている。年間予算:1.6万ランド(約1920万円)。年間来館者数:約3万人。過去に1名の短期JVが派遣された。また、地元企業のほか、国内外の科学館とも広く連携している。(www.unizulsc.com)					
1) 要請理由・背景 前任者は主に科学館内の展示スペースのデザイン変更や展示品の修理・作成を担当した。しかしながら、電気・電子部品・機械的な故障への対応は十分にできておらず、現在もその状況は変わっていない。海外から寄贈された展示品も含め、修理を必要とする展示品は多数あり、故障した展示品の修理や改善、新しい展示品の制作において、継続したボランティアの派遣が必要とされている。展示品は多岐にわたり、物理、化学系の展示物以外にも自動車を活用した工学系、地元企業と協力した鉱業・精錬をテーマにした展示などがある。身近な題材を利用し、来館者の興味を引き出しやすい工夫をした展示となっている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ◆所属:同館テクニカルチーム ◆活動:展示品の故障原因の究明とその対応。協働を通じた修理担当者の育成 科学館スタッフと連携した展示品の改善及び新しい展示品のデザイン等の提案及び作製 ※故障内容は電気、電子、機械、コンピュータソフトウェア等種々様々。必要な材料、工具、部品のほとんどは現地調達可能。また、自分自身では直せなくとも原因に応じた対応を外注することもできる環境にある。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール盤、オシロスコープ、電動のこぎり、ガス溶接機、半田ごて、テスター、スパナ等の道具類、パソコン、プリンタ等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館ディレクター1名(40代 男性 大卒) テクニカルチームスタッフ1名(50代 男性) 但し、他の業務も兼務				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (高卒) () 理由: 配属先受け入れ条件 ・経歴 () () 理由: ・ 工具を利用した物造り・修理経験3年以上 理由: 活動上必要				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 住居は配属先提供予定です。ホームステイとなる場合もあります。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 539 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G208)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	科学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) リンボボ大学・科学館 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リンボボ州カフリコン郡ボロワネ市マンガエン JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 250 Km 主要都市(ボロワネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同館では展示品を利用した訪問者への説明、物理・化学実験、アウトリーチプログラムによる訪問科学実験等を実施している。2012年8月に新しい科学館建物が完成し、同館が州内の中心的な役割を果たすようになる計画もある。配属先には科学技術省から国内理系大学卒業生からなるボランティア(NYSV:National Youth Service Volunteer)(1年契約)が年間10名程度派遣され、来館者への説明やアウトリーチプログラム等を担当している。過去に3名のJVが派遣され、現在1名(25/3)が活動中。年間予算約1千万円。(www.ul.ac.za)

要請概要	1) 要請理由・背景 上記NYSVが主力となって各種の活動を行っているが、物づくりの経験に乏しく、購入し活用している展示品の維持管理ができていない。つまり、展示品が壊れたら、そのままとなっている状況が続いている。アウトリーチプログラムのためには、複数の展示品、教材が必要となるが、予算がなく十分な数量を確保できていない状況にある。また、新しい展示品のアイデアはあるものの、物づくりに長けた人材がなく、実現に至っていない。これらのため、今回のボランティア要請となっている。 ※平成25年度3次隊でJV1名(科学)が派遣中である。同隊員は機械的な故障に対する展示品の修理も担当するが、業務量が多いため2人で協力した活動が期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 展示品の維持管理・作製(対象範囲:電子、電気、金属加工、木工、アクリル板) 2 既存の展示品の保守履歴表作成等による維持管理のシステム化等への取組 ※展示品考案は、科学館館長等が担当する。 ※同じ建物内のFABLAB施設(http://www.fablab.co.za , http://fablabjapan.org)を活用した展示品の制作指導、や展示品制作技術、維持管理等に係る配属先及び州内の科学館職員等へのワークショップ開催、配属先が実施するサイエンスショー等の科学教育プログラムへの協力なども期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ハンドドリル、電動ののこぎり、アーク溶接機、ボール盤等学校保守整備担当部門が保有する各種機材、FABLAB機材(フライス盤等)、コンピュータ(Windows、インターネット接続可)
4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館マネージャー(女性、40代) 副マネージャー(男性、20代) NYSV:10名程度(男女 20代 理系大学卒業生)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (高卒) () 理由: 配属先受け入れ条件 ・経験 () () 理由: ・ 工具を利用した物造り・修理経験3年以上 理由: 活動上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	住居は大学内の留学生用のアパートとなる予定。(配属先提供。やむを得ずホームステイとなる可能性もある。)
------	-----------------------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 124 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
パプア ニューギ ニア	生態調査					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府 2) 配属先名 (日本語) 漁業水産資源局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロレングウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830 Km 主要都市(ロレングウ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マヌス州の主要な産業と期待される漁業の持続可能な発展を目指して、生態調査やデータ分析、漁民の技術能力向上の指導、漁業に関連する法律遵守の監視など漁業政策を主管している。 2013年度の予算は、約 PGK 250,000(約10,500千円)である。 2013年初めには、OFCF(公益財団法人 海外漁業協力財団)の支援により冷凍設備が導入された。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 持続可能な漁業の発展のため、水生生物の生態調査や情報分析が必要であるが、調査計画の立案やGPS(全地球測位システム)を用いた調査の実施、及びパソコンによるデータ管理と分析を行える人材が不在である。 そのため、これらの業務を主導するボランティアの要請に至った。特にGPSデータをGIS(地理情報システム)を用いたデータベースで管理し、利用した経験がないため、大学や実務等で同様な調査経験がある人材の派遣が期待されている。 同配属先は、初のJICAボランティア受け入れとなるが、同任地で活動していたJVが当局の管理業務用パソコンの整備を支援した実績がある。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ①海水/淡水に生息する水生生物(主は海洋生物)の分布や生態を調査。 ②調査にて収集するデータの管理方法の提案と実施。(GISを用いたデータベース化を検討している。) ③収集したデータの解析を通して、資源管理や持続可能な水産業の発展に向けての方策策定を支援。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windows/パソコン、スライド映写機、GPS、魚群探知機、マヌス州海域図など。当局が所有する小型船や車両を調査に利用。 4) 配属先同僚及び活動対象者 30歳/男性/修士号(漁業ビジネス管理) 46~52歳/3名/男性/漁業管理 その他、地域の漁業関係者					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (大卒) () 理由: 理論的な知識が必要 ・経験 () () 理由: ・ 水生生物の生態に関する知識 理由: 活動に必要な知識			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 127 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G212)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ソロモン	植物学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 から
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 森林・研究省				
	2)配属先名 (日本語) ホニアラ植物園				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ホニアラ JICA事務所の所在地(ホニアラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ホニアラ植物園は森林・研究省の一部門で、植物標本部門(Herbarium)と植物園部門(Botanical Garden)から成っており、植物標本の採取と分類・管理および植物園の運営(園内植物の展示、管理)を行っている。2008年から5年間の計画で、同園と高知県牧野植物園との間で研究教育協定が結ばれ、国内有用薬用植物の調査に協力してきた。2000年の内戦以前ソロモンにあった植物標本約26,000点が現在フィジーに保管しており、将来的には国内への返却が検討されている。現在植物学隊員が活動中(2014年9月まで)。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 現在、植物園を訪れる市民・観光客は少なく、その機能を十分に果たしていない。そのため、初代隊員は植物名等の情報を記載したプレートを設置、観光客向けのパンフレット作成など改善活動を行うとともに、植物標本のデータベース作成、標本の作製、牧野植物園研究者等の研究出張支援を行った。現在派遣中の2代目隊員は園内の整備を引き継ぎ、植物園の改善・活性化に係る協力を行いながら環境教育隊員と連携して環境教育プログラムも実施している。植物園ではこの隊員の活動を高く評価し、環境教育に関する機能を強化するために教育部門が設けられ、現在派遣中の隊員の活動を引き継ぐボランティアの要請がなされた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚と共に植物園の状況を改善・活性化し、市民や観光客が訪れやすい環境を整備する。 ②環境教育に関する活動の企画・立案・実施(ネイチャーゲームやコンポスト指導など)。 ③可能であれば植物標本の管理に関する協力を行う(データベースの管理、標本作成への協力や採集への同行など)。 ※フィジーに保管されている標本が返却された場合、標本庫の整備支援も求められる可能性がある(できなくても可)。				
要 求	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、カラープリンタ、押葉標本貼付器(日本製・双羽製作所)、ラミントンテープ、標本乾燥機、野冊、ラミネータ(ネームプレート作成用)				
	4)配属先同僚及び活動対象者 ・園長(男性、30代) ・主任研究員(1名、女性、30代) ・標本部門、植物園部門スタッフ(6名、男女、20~40代)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G213)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	動物学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・野生生物・文化遺産省					
	2) 配属先名 (日本語) ウガンダ野生生物教育センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ワキソ県エンテベ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 南 方向 30 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年英国統治時代に動物園として開園、1994年に国立の野生生物教育センターとなった。ヴィクトリア湖畔に広がる72エーカー(約29ha)の敷地内に、国内に生息する様々な動植物が展示・公開されている。主な活動は一般市民に対する自然保護教育の提供と野生動物の保護である。年間予算は80万米ドル。神奈川県横浜市の動物園がJICAの草の根技術協力プログラムを通して、現地スタッフの人材育成協力を実施している。現在、短期で象飼育技術を指導する協力隊員が派遣されている他、過去に環境教育を関連活動を実施するボランティアが派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、象の飼育を専門とするボランティアが11か月の任期で派遣されており、現地飼育員と共に動物に接しながら、飼育知識・技術を共有する過程で、飼育員の様々な動物に関する技術レベルが大きく向上していることから、配属先より、同様のボランティアを長期で要請したいという強い意向が示され、本要請に至った。現在、園内ではサイの飼育知識・技術を有する人材が不足していることから、サイを含めた全般的な動物飼育知識・技術を有するボランティアが要請されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①現地飼育員と協力し、象・サイ等の大型草食獣を含む動物全般の飼育・訓練を実施する。 ②現地飼育員に対して、象・サイ等の大型草食獣を含む動物全般の飼育技術について指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 男性40代 動物飼育員 8名 獣医師 男性40代 1名(勤務5年) 獣看護師 女性1名(勤務8年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上)理由:動物を飼育するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26年 1 月 5 日

要請番号(JL 136 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G214)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	司書			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) 南太平洋大学 サントセンター				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 サンマ州イスブリツサント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 北 方向 270 Km 主要都市(ルーガンビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 南太平洋大学(USP)サントセンターは、高校と大学の間をつなぐブリッジ教育機関である他、働きながら勉強を続ける社会人のために、フィジーのUSP本校よりサテライト形式での授業を提供している。学生数は約130名。主な学生は、大学入学、もしくは学位の取得を目指す若者、社会人である。 図書室には大学図書室としての蔵書と、ルーガンビル市の地域図書館としての蔵書およそ17,800冊があり、大学図書室とコミュニティ図書館の両方の機能を持つ。学生が利用すると同時に、地域住民への貸し出しサービス、小学生の図書館体験プログラムなども行っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 図書館学コースを受講中の学生がインターンとして図書室の運営を行うものの、専門の図書館司書はおらず、書籍の傷み、利用者へのサービス提供機能や、コミュニティ図書館としての機能の弱さを抱えている。2004~2006年、SVが司書として活動し、書籍の補修及び図書館運営業務全般の改善に取り組んだ。しかしながら、インターネットを使った情報検索のサポートなど利用者のニーズへの対応や、コミュニティ図書館としての小学生向けプログラムの活性化などに取り組むことが出来る人材はおらず、図書館を有効に活用することが出来ずにいる。 図書館を整備し、学生のコンピューターリテラシーおよび小学生の基礎読み書き能力の向上に役立てられるよう有効に活用できる人材が求められ、本要請となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・本の修理・補修を行う。 ・コンピューターを使った学生向けレファレンスサービス。 ・市内の小学校と連携し、小学生が本と図書館に親しむためのプログラムを企画・実施する。 ・図書館実務について、図書館学コース受講中のインターン学生に指導する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、共用コンピューター、利用者用コンピューター4台				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 サンマ分校スタッフ: コーディネーター(常勤 40代男性)、非常勤職員(2名、30~40代、男性、女性)、 図書館学コースのインターン学生(2名)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (図書館司書) ・性別 ()理由: ・学歴 ()理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由:図書館業務全体を担うため ・インターネットを使った情報検索技能 理由:業務で求められているため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	(空欄)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 009 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G215)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	学芸員			26 / 3	年 月 から
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サラワク州経済企画院				
	2) 配属先名 (日本語) サラワク州立図書館公文書館				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サラワク州クチン JICA事務所の所在地(クアラルンプール)から 東 方向 700 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 公立図書館および公文書館は2009年に建設され、サラワク州政府下で運営されている。公文書館はサラワク州の情報及び知的財産の収集・保管を目的に州内で発行されている書籍、新聞、雑誌等の収集・保管のほか、歴史的文献及び公文書の保存・管理を行っている。年間予算は約4億6千万円。職員の総数は図書館関係が37名、公文書館関係が18名。外国からの援助は無い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には計18名のスタッフがおり、司書および学芸員が公文書の保存・管理を行っている。しかし、専門的な知識が不足しているために古文書、古写真、行政資料などの整理、保存、管理ができていない。配属先では保管している古文書、古写真、行政資料を整理、保存し閲覧できるように整える作業が必要であるが、ノウハウを持つ職員がいないためボランティア要請に至った。主に紙面保存、修復の技術を持ち合わせている人物が求められている。学芸員は臨時で採用されているが専門は製本で燻蒸・修復・分類・保管等の知識が無い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 収集物が整理、保存、管理、閲覧ができるよう整える。 2. 行政文書の修復、保存、管理にかかる技術を作業員に対し指導する。 3. 行政文書や新聞は1950年以降の比較的新しいものが多く、作業員に対し燻蒸や汚れの除去、しわの伸ばし方等を指導する。 *収集物の種類は多種あるが、まずは行政資料の整理・保存についての支援が望まれている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 拡大鏡 製本機 超音波加湿器 顕微鏡 保存用筆				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先カウンターパート:女性、大卒、50代、部長 司書3名、司書助手1名、作業員7名。		5) 活動使用言語 (マレーシア語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: スタッフへの指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G215)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ラオス	学芸員			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 日から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省
	2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン王宮博物館 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルアンパバン県ルアンパバン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ルアンパバン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、世界文化遺産に指定されている古都ルアンパバン市に位置し、ランサーン王国時代を中心に貴重な収蔵品を数多く有する、ラオス国内で最も重要な博物館の一つである。歴史的、文化的な書籍、陶磁器、王族・民族衣装、装飾品、家具、ガラス・金属製品、楽器、絵画、写真、王族・宗教的な携行品、石器等、5万点以上を収蔵し展示を行っている。これまでにJICAボランティアは、5名のJV(写真、考古学)、1名のSV(司書・学芸員)が活動してきた。豪州等からの短期ボランティアも活動していたことがある。

要請概要	1) 要請理由・背景 博物館スタッフはラオス国内で学芸員としての技術や知識を習得することが困難であることから、日常業務の経験を有するのみである。収蔵品を良好な状態で保存しながら、それを魅力ある展示に活用するための支援が求められている。前任者SVが取り組んだ写真・ネガフィルムの保存・収納・分類・登録・デジタル化等の業務を中心とする実践を通じたスタッフに対する指導に引き続き、データベース化の作業についての支援も求められ、今回の後任要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 収蔵品の良好な収蔵と保管管理に関する指導・助言。 2 収蔵品の展示や博物館運営に関する助言。 3 写真及びネガの分類、登録、データベース化の業務の推進に関し、スタッフへの支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナー、デジタルカメラ等

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・館長(男性、30代) ・収蔵部門3名(女性2名 男性1名) 20~40代 ・展示部門2名(男性2名 学芸員) 20-40代 ・総スタッフ数30名(うち学芸員 2名)	5) 活動使用言語 (ラオス語)
		6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 ・ 学芸員 理由: 専門的な知識が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 012 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	27 / 1
フィリピン	デザイン			1年	26 / 4
				ヶ月	年 月 日から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省ソルソゴン州事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ソルソゴン州ソルソゴン市 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ソルソゴン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、経済成長による住民の生活の質の向上を目指し消費者保護の為に公正取引の監視及び産業雇用の創出と投資促進を実施する貿易産業省の州政府機関。年間予算規模約350万円、職員数17名の規模。具体的な業務としては中小零細企業に対する生産技術改善、市場開拓、経営指導等のサービスを通してその経営を支援する役割を果たしており、特に2008年から本年までマイクロクレジット等を含む農村部の零細企業支援事業(RuMEPP)を、国際農業開発基金の支援を受けて実施している。なおソルソゴン州はJICA全国産業クラスター能力向上プロジェクトにおいてWearables & Homestylesのクラスター地域に該当。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、RuMEPPにおいて、州内28の組織で構成するソルソゴン生産者協会(SPA)のメンバーを中心にサービスを提供しており、手工芸品の生産を行っている零細生産者組織はこのうち17組織。製品は、家庭用品(かご、靴、スリッパ等)、衣料(帽子、アクセサリ等)等多岐にわたっており、配属先による研修や技術指導を行っている。しかしながら、現状、製品のデザインの改善、品質の改善は十分とは言えず、今後ともデザイン及び品質の改善、市場の開拓等を継続的に支援しなければ、生産者グループの発展は見込めないのが実情。よってこれらの生産者グループに対し、より製品の販売拡大につながるデザインの改善のための指導/助言を行うJVが要請された。加えて、ソルソゴン州を含むピコール地域のデザイナーで構成するピコールデザイン協会(BDA)のメンバーの能力向上についても支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 現状の製品のデザイン、品質のアセスメントを行い、改善を提案する。(製品は多岐にわたるが、特に現地で入手できるマニラ麻、ココナッツ殻、ピリナッツ殻、タコノキ科植物の果実等の素材を利用したバスケット、バッグ、アクセサリ等のデザイン支援が中心となる予定) ② 市場調査を通じたトレンドの把握とそれに沿ったデザインの提供を行う。 ③ SPA内のデザイナー及びBDA内デザイナーに対してデザイン能力向上のための研修/セミナーを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等事務機器。カメラ。				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:女性 50代 主任:女性 40代 その他同僚:男性5名 30~50代、女性10名 30~50代、このうち40代女性1名が主たる同僚となる予定。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 ()理由: ・ 学歴 ()理由: ・ 経験 (実務経験)理由: デザイン改善の指導/助言に必須 (手工芸品のデザイン経験)理由: 手工芸品が主たる指導内容			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(24~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 048 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ブータン	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				日系/短期	
				年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省				
概	2) 配属先名 (日本語) タシヤンツェ伝統工芸校			<input type="radio"/> NGO	
要	3) 任地 タシヤンツェ県タシヤンツェ町 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 東 方向 590 Km 主要都市(タシヤンツェ町)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.25 時間)				
請	4) 配属先の規模・事業内容 ブータンに2校ある伝統工芸校の1校で、首都ティンブーから車で2.5日かかる地方都市に位置する。1997年に設立されたりグネイ職業訓練校が2000年に伝統工芸院と改称した。大別すると、仏画、金銀細工、彫刻、仏像、仕立て・刺繍、木製器・漆塗、一般芸術の7つのセクションがある。訓練生173名、講師15名、スタッフ13名(2013年度)を有する。				
概	1) 要請理由・背景 当国には独自の伝統工芸品があり土産物としても有用なものも多いが、その売り出し方に課題がある。そこで、本校に製品デザインや土産物開発、パッケージング等に関するコースを開設し、人材を育成することが望まれるが、現在国内にそのデザインや指導を行える人材がいない。 そのため、それらの知識・技術をもち、同僚講師に対しても助言・指導することが出来るボランティアの要請となった。				
要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. デザイン・商品開発 (例)伝統工芸品を利用した製品のデザイン開発/土産物開発/手工芸品のパッケージデザイン 等 2. 講義・演習 上記1)に関するコースを担当し、訓練生に講義・演習を行う 3. 同僚講師に対する助言・指導				
請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・伝統的様式生地、段ボール紙、ラミネート紙、手漉き紙 ・紙裁断機、ナイフ、布切断用工具、アイロンプレス、定規、メジャー				
概	4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 講師 15名 スタッフ 13名 《活動対象者》 訓練生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
要	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 講義・実習指導の必要があるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
請				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
概	地域概況 気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ジンバブエ	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約1300人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 近年、コンピュータを用いたグラフィックデザインの活用が見込まれてきており、配属先においても地域の産業界のニーズに応えるべく、ビジュアルアーツ・グラフィックデザインのコースを開講している。このコースには15人程度の学生が在籍しているが、レベルはまちまちである。コース履修者は週あたり24時間の授業を受けることになる。この分野は、歴史が浅く、指導者が不足しており、指導方法、指導内容も手探りの状態である。これらの理由により、知識と経験の豊富なボランティアを希望する同校より要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Win,Mac)、PHOTO SHOP、Coreldraw、Illustrator、デジタルカメラ、プリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師(短大卒)3名 男1女2 学生: 18~22歳程度		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:) ・学歴 (専門学校卒) (美術) 理由: 同僚のレベルに対応 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 ・ グラフィックソフトが使えること 理由: 指導内容に対応				現職教員特別参加制度
				<input type="radio"/> 可	春募集時のみ適用
				<input checked="" type="radio"/> 否	SVIは通年対象外
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道			<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G232)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代日	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	文化財保護			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) クアンナム省人民委員会				
	2) 配属先名 (日本語) ホイアン市人民委員会遺跡保存管理事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 クアンナム省ホイアン市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 770 Km 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、世界遺産である同市の旧市街地の町並み・伝統的建造物の保存・修復・管理を行っており、また歴史・文化に関する資料・物品の収集や研究、展示等にかかる全般的な業務を担っている。全体の職員数は75名。年間予算は約8.6万ドル。同配属先へは過去に建築系ボランティアが2003年から2012年まで派遣されたほか、現在観光の短期JVを1名要請中である。蘇州、ドイツからも博物館管理の短期ボランティア等の受入実績がある。ボランティアが配属となる博物館室は複数の小規模博物館の運営・管理を行っており、同市の歴史や文化に関する資料等の収集・保存・修理・展示等を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市は世界文化遺産となった今でも経済・文化面において日本との関わりが深い。近年同市に対する日本人の関心が高まり観光客数が増加傾向にあるが、各博物館の展示方法は20年来同じであり、観光客に魅力を十分に訴える内容にはなっていない。よってこれらの各博物館のディスプレイをより観光客をひきつけるものへと改善するために、展示方法の改善を支援するボランティアによる協力が求められている。 また同地を訪れる多数の日本人観光客に、より深い理解を得てもらうために、各博物館内の展示説明文の日本語版を作成し、博物館としての機能を向上させたい。このほか、配属先は時代と共に様々な文化の影響を受けた同市の文化・歴史交流に関わる情報収集に取り組んでいるが、十分な情報収集ができていないため、日越両国の交流の歴史に関する情報収集を日本語のウェブ上等からも行い、展示会等で活用していきたいという考えもある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・17世紀から現在に至る日本とホイアン市の文化交流や協力関係をよく理解した上で、旧市街にある陶芸博物館や伝統文化博物館等、複数の小規模博物館等を、日本人を含めた観光客にとって、わかりやすく魅力的なディスプレイに改善する。そのために、展示方法に関し実現可能な改善案を検討し、配属先に提言し、実施に移す。 ・旧市街にある博物館等、観光名所の展示物や資料等の説明文の日本語版作成を行う(英語版はあり)。 ・日越両国の交流の歴史について日本語で記載された情報を日本語ウェブサイト等を活用して収集し、観光客の興味を惹く資料や同市の歴史に関する理解が深められる資料等があれば、同僚に情報提供を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機等の一般事務機器、文房具、インターネット				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・所長(男性/50代/民俗学修士/経験29年)、副所長2名(男性/40代-50代) ・博物館室長(女性/40代/博物館学士/経験15年)、ほか職員9名(男性3名、女性6名/20代-50代/短大・大卒) ・保管・情報・対外連携室副室長(女性/30代/英語学士/経験12年/受入担当者/日本語会話可能)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (学芸員資格) ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚とのバランスを図るため ・経験 () ()理由: ・ 展示・ディスプレイの改善経験 理由: 実践的な知識が求められる			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 469 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	美容師			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ベニメラル支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベニメラル県ベニメラル市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 南東 方向 260 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は青年スポーツ省管轄の女子職業訓練センターで、1979年に設立された。訓練科目として裁縫、美容、パソコン、料理、保育があり約140名の訓練生がいる。美容学科には20名の訓練生がおり、講師は1名。訓練生の年齢は16-28才で修業期間は2年であり、修了者には美容師の免状が交付される。同センターには2011年より2年間JICAシニア海外ボランティアが裁縫学科で活動していた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部において女性が職業に就ける業種は限定されているが、美容師はそのうちの一つであり、女子職業訓練センターでも重点学科となっている。美容の世界においても日本の美容技術の高さは定評があり、同センターにおける美容技術レベルの向上のため今回の要請につながった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)美容学科講師の補佐役として美容技術向上のための助言指導を行う。 2)訓練生を対象に実技指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フード型ドライヤー3台、頭髮マネキン11台、ドライヤー5台、こて2台ほか					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性・40代) 美容学科講師(女性・30代) 美容学科訓練生20名(女性16-28歳)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 (女性) 理由: 同僚・訓練生が女性のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的な知識・技術が必要なため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 講師・訓練生の指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
地域 概況	気候(内陸性気候) 気温(5~45 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	美容師			26 / 3	27 / 1	年 月 日
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エチオピア女性連盟					
	2) 配属先名 (日本語) 美容美容センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は女性の地位向上、技術能力向上を目的に設立されたエチオピア女性連盟の下部組織で、年間60~70名の生徒が美容・理容に関するコース(ヘアカット・メイクアップ・洗髪・パーマ)を受講しレベル1(初級)の資格を取得している。また一般客に対してもヘアカット、洗髪、パーマ等のサービスを提供している。年間予算は640万円で、現在25名のスタッフが勤務している。JICAボランティアの派遣に関して、同連盟傘下の「職業訓練生産センター」には服飾隊員(2011年6月~2013年6月)が活動した他、現在マーケティング隊員(2013年10月~2015年9月)が活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先の上位組織であるエチオピア女性連盟は、女性の地位向上と技術・能力向上のために、美容・理容の職業訓練・サービスの提供を行っている他、衣服・織物の職業訓練や地域女性グループが生産したお土産物の販売支援等を行っている。同配属先では美容・理容に関する技術指導を行っているが、指導教官の知識・技術不足が原因で限られた技術のみの指導となっている。また一般客を対象にした美容・理容サービスも提供しているが、十分なサービスが提供されておらず、利用客の減少が課題となっている。本案件では、職業訓練指導教官の技術指導に加えて、同教官の補佐役として美容・理容コースの質の向上が期待されている。現在、エチオピア女性連盟傘下の職業訓練センターにおいてマーケティング隊員が新商品の開発、PR活動を行っており、同隊員との連携による同配属先のPR活動にも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 指導教官に対して、ヘアカット・メイクアップ・洗髪・パーマに関する技術向上を図る。 2. 指導教官の補佐役として、美容・理容コース受講生の実技指導を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パーマ促進器、ドライヤー、くし、はさみ、ヘアアイロン、鏡、シャンプー台、散髪台、実習用椅子・テーブル					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 マネージャー:40歳代女性 美容・理容コーススタッフ:女性25名 コース受講生:約70名(内、男性10名程度)				5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:技術指導が重要になるため 理由:				6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号 (JL 548 - 14 - A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
タンザニア	美容師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ソンゲア校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム) から 南西 方向 580 Km 主要都市 (ソンゲア) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1985年設立の職業訓練公団傘下の職業訓練校である。2005年に現在の場所に移転したこともあり校舎・設備共に新しい。現在、2年制の溶接科、自動車整備科、裁縫科、電気科など8つの長期コースに加え、コンピュータメンテナンスなどの3ヶ月の短期コースがある。教師数は約30名、学生数は約450名である。年間予算額は約3800万円。外国からの援助やボランティアの派遣はJV以外にはない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では美容学の短期コース(3ヶ月)を行っているが、長期で指導できる人材がおらず、コース運営が軌道に乗っていない現状にある。美容学コースの教師を育成しながら、コースの基盤を築くことがJVに求められており、今回の要請に至った。美容学コースがうまく運営され、美容技術を学ぶ機会が提供されることは、貧困層の多い地方の地域住民(特に女性)の現金収入向上へとつながることから、地域の活性化も期待される。ヘアカットだけでなく、化粧や美容に関する日本の知識、技術も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.美容学コース同僚への指導 2.美容学コースの整備、運営				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドライヤー、フェイススチーマー、フットマッサージ機、ヘアーアイロン、ストレートアイロンなど				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:美容学非常勤教師1名(女性、30代) 美容学コース学生(短期コース、3ヶ月)			5) 活動使用言語 (スワヒリ語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 (JL 109 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健医療サービス省				
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生局栄養対策センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南タラワ・ビケニベウ JICA事務所の所在地(南タラワ・アンボ)から 東 方向 10 Km 主要都市(南タラワ・バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健医療サービス省は、キリバスにおける保健医療行政及び医療サービスの提供を所管する省庁で、職員数は約770名、年間予算は約15億円。国内には4つの病院のほか、合計で約100か所の地域クリニック及びヘルスセンターがある。配属先は、キリバス国民の食生活における栄養改善を図ることで国民の健康増進に寄与することを目的としており、職員数は2名、年間予算は約300万円。世界保健機関(WHO)及び国連児童基金(UNICEF)からの資金援助を受けているが、これまでにわが国を含めて外国からのボランティアの受入れ実績はないが、2014年にJICAボランティア(短期)を派遣予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 キリバス国家開発計画(2012-2015)では重点課題の一つとして保健分野の改善が位置づけられ、保健分野での重要な政策目標の一つとして生活習慣病(NCD)の削減が求められている。生活習慣病対策として保健医療サービス省は、たばこ及びアルコール対策、運動促進、糖尿病の予防対策及び管理体制、関連疾病に対する予防及び早期診断等とともに、食生活における栄養改善に取り組むこととしている。しかしながら、配属先においては、地域の人びとに対する栄養改善をはじめとする生活改善のためのより良いサービスを提供するための人材の不足が課題となっており、実際の活動を通じた協力を得たいとして本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 栄養対策に関連する知識普及教材の開発とアップデートへの協力 2. 地域クリニック等での栄養改善のための定期的な啓発活動への同行・協力 3. 栄養対策(生活習慣病、妊産婦、子ども)に関連する住民調査への協力 4. 乳幼児を対象とする栄養改善のための地域コミュニティでのトレーニングへの協力				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 資料室、事務用スペース(机、椅子)、電話、体重計、身長計				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・課長1名(女性、30歳代、修士(食物科学)、業務経験8年) ・課員1名(女性、20歳代、学士(公衆衛生)、業務経験3年) ・実際の活動においては、看護師等のほか、看護学生、地域住民等を対象とした活動が求められ、栄養や食習慣の改善に関する知識は各人によって異なる。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 栄養改善活動経験 理由: 実際の経験による活動が必要			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
				電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 324-14-A-28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	
パラグアイ	家政・生活改善			26 / 3	27 / 1	日系/短期
年 月 から						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省					
	2) 配属先名 (日本語) サン・ファン・パウティスタ農業学校 <input type="radio"/> NGO					
	3) 任地 サン・ファン・パウティスタ農業学校 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南 方向 200 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 南部ミシヨネス県に在する3年制の農業学校。農産物栽培や酪農全般に関する知識、技術を取得し、農業技術者を育成することを目的としており、現在の生徒数は155名(うち35名が女性)。県内農家の子弟を始め県外からの生徒も受け入れており、校内に寄宿して学んでいる。12名の教師陣が指導にあたっており、その中には隣県のイタプア県庁から派遣されている技術者3名、獣医2名も含まれている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校にはスペインの援助によって支援された農産物加工用設備があるが、パラグアイでは暑い気候も影響し昔から農産物を加工し長期間保存するという習慣もなかったため、野菜や果物等の食品加工技術はあまり発達しておらず、教師陣にも技術が不足している。現在でもこの設備を十分に活かした生徒への指導が行われていない。学校では校内農場で地域特産の野菜・果物を試験栽培しており、施設でそれらを用いて、生徒に食品の保存加工の方法・技術を指導したいと考えている。流通や一般販売を目的としたものではなく、方法や手順を生徒に直接指導し、技術として身に付けさせることが目的。そのため食品知識を持ち、保存加工方法の助言ができる人材を希望している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校敷地内で試験栽培される野菜・果物を利用して、校内の設備を使った加工品のアイデアを提供する。 2. 常温状態での食品保存に関する知識指導。 3. カウンターパートと一緒に、生徒に対して、食品加工の授業、実習を指導する。 4. 学校のEXPO等で、地域住民に向けて簡単な保存・加工の方法を紹介する。(ピクルスやジャム、コンポート等) ※校内に酪農実習施設を建設予定。完成すれば上記に加えて、バターやチーズ等簡単な乳製品加工の指導も活動に加わる可能性がある。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 食品加工用設備一式(加熱用大なべ、攪拌機器、冷凍庫等)、実習用スペース					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(女性40代 大卒)農産物加工指導責任者 農業学校生徒(1~3年)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 同等以上資格持つ教師へ指導必要 ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 同等以上経験持つ教師へ指導必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	高度な食品加工技術というよりも、身近なものを用いて加工品を作ったり、保存を可能にするアイデアが求められます。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 324 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	家政・生活改善			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省					
	2) 配属先名 (日本語) ビジャリカ農業学校					○ NGO
	3) 任地 ビジャリカ市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 南東 方向 180 Km 主要都市(オビエド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 3年制の農業学校。農産物栽培や酪農全般に関する知識、技術を取得し、農業技術者を育成することを目的としている。現在の生徒数は198名(うち65名が女性)。県内農家の子弟を始め県外からの生徒も受け入れており、校内に寄宿して学んでいる。21名の教師陣が指導にあっている。過去にJICAボランティア(野菜栽培、家畜飼育)を受け入れた実績を持つ。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校にはスペインの援助によって支援された農産物加工用設備があるが、パラグアイでは暑い気候も影響し昔から農産物を加工し長期間保存するという習慣もなかったため、野菜や果物等の食品加工技術はあまり発達しておらず、教師陣にも技術が不足していることから、現在もこの設備を十分に活かしての生徒への指導が行われていない。学校では校内農場で地域特産の野菜・果物を試験栽培しており、施設でそれらを用いて、生徒に食品の保存加工の方法や技術を指導したり、将来的には外部からの実習や研修を受け入れることができるレベルにまで視察や技術を充実させたいと考えており、食品加工知識を持ち、助言ができる人材を希望していたことから今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校敷地内で試験栽培される野菜・果物を利用して、校内の設備を使った加工品のアイデアを提供する。 2. カウンターパートと一緒に、生徒に対して、食品加工の授業、実習を指導する。 3. 学校のEXPO等で、地域住民に向けて簡単な保存・加工の方法を紹介する。(ピクルスやコンポート等) 4. 外部に向けて、農産物加工の技術講習や研修を提供できる場となるよう、学科や実習内容を充実させる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 食品加工用設備一式(加熱用大なべ、攪拌機器、冷凍庫等)、実習用スペース					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性50代 大卒)農産物加工指導責任者 農業学校生徒(1~3年)				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由: 同等以上資格持つ教師へ指導必要 ・経験(実務経験) (2年以上)理由: 同等以上経験持つ教師へ指導必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
					現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項	高度な食品加工技術というよりも、身近なものを用いて加工品を作ったり、保存を可能にするアイデアが求められます。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号 (JL 472-14-A-03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
スーダン	家政・生活改善		1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発・労働省	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練徒弟評議会(SCVTA) <input type="radio"/> NGO		
先 概	3) 任地 ハルツーム州ハルツーム市 JICA事務所の所在地(ハルツーム市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、スーダンの職業訓練事業を統轄している人的資源開発・労働省傘下の政府系機関である。全国にある国立・私立の職業訓練センターに対して技術支援を行っている。2011年1月から2013年12月の3年間、JICAの技術協力プロジェクト「北部スーダン職業訓練強化プロジェクト」が実施され機能強化を行った。現在、前任が活動中で、更に1名のコミュニティ開発JV、合計2名のJVが協力して活動にあたっている。					
要 請 概	1) 要請理由・背景 配属先管轄の国立・私立職業訓練センターでは、女性や貧困層を対象に女性支援活動を行っている。その活動は、食品加工、服飾、手工芸など多岐にわたる。これらの活動は、女性や貧困層だけでなく、社会的弱者の自立・収入向上に貢献する可能性を秘めており、既存の活動だけでなく、新たな視点による活性化を求めている。現在、家政JVとコミュニティ開発JVが活動中で、本要請は家政JVの後任にあたる。またコミュニティ開発JVの後任も要請されているため、JV同士の連携が必要となる。					
要 請 概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先担当スタッフや各センター担当者とともに、主に得意分野での活動を実施する。 1.食品加工、服飾、手工芸等、短期コースの計画・実施を支援する。 2. 新しい商品のアイデアを提案し、短期ショートコースへ導入していく。 3. 商品を広く紹介し、販売を促進するような新しい活動を提案、実施を支援する。 4. その他、多団体・企業との協力体制を図る。					
要 請 概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各校によるが、食品加工、服飾、手工芸等のうち、得意分野における技術指導に必要な機材は揃っている。					
要 請 概	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性支援活動担当職員3名(30~40歳代、女性) 女性支援活動指導員10名程度(各職業訓練センター配属、30~40歳代、女性) その他、コース参加者等		5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 社会的背景による ・学歴 (大卒) () 理由: 指導的立場で学歴が必用 ・経歴 () () 理由: 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地 域 概 況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項	(空欄)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ザンビア	家政・生活改善			26 / 3	26 / 4
				27 / 1	年 月 日から
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省				
	2)配属先名 (日本語) 国立身障者職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1988年に設立された地域開発・母子保健省傘下の国立の職業訓練校で、主に障害者の社会進出および就労機会の創出を目的としており、一般社会で必要とされる各種技術の習得や就職に必要な資格の取得のための職業訓練を実施している。家政科の他にコンピュータ科、農業科等、全部で13のコースを有し、現在、約130名の学生が在籍しており、家政科の学生は21名となっている。ほとんどの学生が何らかの障害を持っており、その種類は、肢体・知的・視覚・聴覚と様々であるが、比較的軽度な障害の学生が多い。なお、学生は全国から集まってきており、多くの学生が同校敷地内にある学生寮で生活している。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 現在、同校家政科の専属講師は1名(30代/女性)のみで、個別対応が不可欠となる障害を持った学生への指導において、講師の数が絶対的に不足している。また、同科のカリキュラムは、料理・洗濯・清掃・ベッドメイキング、編み物等多岐にわたっており、日本で実務経験を積んだボランティアの知識・経験が求められている。なお、同科では、週1回行われている調理実習の時間を増やしたいと考えており、同JVは料理コース(調理実習および講義)の主担当となり、他の授業においては、同僚講師のサポートを行うことが期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する調理実習指導および講義 ・同僚講師の授業支援 ・家政科のカリキュラム改善および指導計画作成等のアドバイス				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オープンレンジ、電子レンジ、圧力鍋、冷蔵庫、調理道具一式(包丁、まな板、鍋、フライパン)等				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・学科長 40代/男性 ・同僚講師 1名/30代/女性			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由:配属先の希望による ・学歴 (専門学校卒) () 理由:講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:現役講師を指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、同校敷地内にある講師寮に入居予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 (JL 554 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ジンバブエ	家政・生活改善					
配属先概	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省 2) 配属先名 (日本語) マリーマウントTRSカレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モザンビークとの国境を接するジンバブエ東部の州、マニカランド州の州都ムタレにある公立の小学校および幼稚園教員養成校。在籍学生数は約1,000人だが、その半数以上が約2年間の教育実習に赴いている学生であるため、全員が校内にて授業を受けている訳ではない。2012年より派遣された体育隊員が活動中。年間予算は160,000米ドル。外国からの援助はない。					
要請概	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJICAの取り組みにおける重要課題である。本件は、小学校教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエの小学校教員養成課程では、家庭科(Home economics)を習得するコースがあり、日本人ボランティアによる服飾分野を中心とした協力活動の可能性があり、既にJOCVの受け入れ実績のある本件配属先より、要請が出された。配属先は、ジンバブエ人講師とJOCVによる技能、知識の交流により、学生に対し、より良い効果が現れることを期待している。家政科はおもに服飾と調理に大別されるが、同校の家政科は服飾をメインとしている。調理についても一応の設備があり、ボランティアが着手することも可能である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校の家庭科に所属し講師のサポートをする。 ①実習の実技指導 ②定期試験の作成、採点 ③学生の教育実習先訪問と現場での助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 家庭科教室備品一式(ミシン、電気コンロ、台所用品)、PC、参考書籍 4) 配属先同僚及び活動対象者 同校の学生は中等学校Oレベル(日本の高校に相当)修了者 同校講師85名、職員65名 家庭科教員 4名 女性のみ30-50代 大卒、院卒 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (家政)理由: 同僚と同等レベル ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由: 教員養成校講師として活動理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 642 - 14- A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	26 / 3	日系/短期
セネガル	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工業省				
	2) 配属先名 (日本語) 女性技術教育センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ダカール州ダカール県ルフィスク市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 30 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車)で約 1 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 裁縫、ホテル・飲食サービス、理容のコースがある1973年設立の女性のための職業訓練校。3~4年課程で、ルフィスク市唯一の公立の職業訓練校である。1年の授業期間は11月~翌年7月。全く学校に行ったことのない者から中学卒業程度までの学生を幅広く受け入れている。そのため基礎学力・知識、社会性を教える役割も担っている。現在の生徒数は約120名。年間予算は約88万円。施設は市から借りている物件で非常に狭く、教室も足りていないためクラスによって時間をずらすなどして対応している。実習のための材料は国の予算から支出しているが充分とはいえない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では若者の人口が急増し新規雇用の創出、職業訓練の機会を提供し雇用に結び付けることが求められている。当センターは全国に計66校ある公立の技術教育・職業訓練センターのひとつである。生徒は卒業後、資格をとるために勉強を続けたり、地元就職するなどしている。 当センターのセンター長は他地域の系列センターに勤めている時JVと一緒に働いた経験があり、JVが新しい技術を見せたり、授業改善に真面目に取り組んでいた様子を見て今回の要請に至った。基礎科目から職業訓練の実習まで約30名の教師がいるが、経験の浅い教師も多く、校長はJVの存在や知識が教師の能力強化につながり、教師・生徒に刺激を与えることを望んでいる。服飾、シルクスクリーン、染色、刺繍、図工・デザインなどの授業も行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 道具や材料が制限されるなか、以下のような活動が期待されるが、このうちから技能や知識に応じた活動を行う。 すべての活動において同僚教師と相談しながら行う。 ①手工芸、刺繍、その他の授業で技術やアイデアの交換を行いながら、作品の質の向上に取り組む。 ②調理の授業(生徒はセネガル料理、簡単なフランス料理、ケーキ作りなどを習う)にて新しいレシピを提供したり、改善点があれば提案する。 ③手先を使う練習をする授業や、色彩やデザイン感覚を豊かにする授業を提供する。 ④マクラメやビーズアクセサリー作りなど生徒が楽しみながらできる授業を提供する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、調理機材一式、マシン(足踏みおよび電動)約20台(シンガー製など)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 教師約30名(中学卒業資格~学士、5~10年の教員経験者) 生徒120名(女性、13~20歳)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 15 日

要請番号(JL 642 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
セネガル	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・児童省				
	2) 配属先名 (日本語) ニオロ県女性支援・教育センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 270 Km 主要都市(カオラック市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 旧政権時代に国内に十数ヶ所開設された、女性のエンパワーメントや自立を目的とした職業訓練センターの一つで、本校は2009年に開校した。学歴に関係なく幅広く学生を募り、3年制で各学年30人ほどの生徒がいる。服飾・刺繍・手工芸・料理等の実技教科を中心にフランス語・識字、簿記、PC操作等の一般科目も開講している。年間予算は約30万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 女性の社会進出や収入創出は当国において重要な課題となっている。他の省庁下にも各種職業訓練校がある中で女性・家族・児童省自らが職業訓練センターを設立したのもそれを裏付けている。一方、系列校全体で運営状況改善に取り組んでいるものの、予算措置や設備面は不十分で、各校の自助努力で運営されているのが現状である。本センターでは卒業後の起業や収入向上、社会進出を実現すべく、センター長を中心に授業の質の改善、関係機関との連携を図っている。現在活動中の初代JVは、特技を生かして手工芸や料理において、セネガルでも受け入れられるような小物づくりやメニューの紹介等を計画している。引き続き、個性や興味関心を最大限に生かして幅広い分野の技術向上へ貢献できる人物が求められている。初代JVとして、青少年活動が派遣されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先センター長や教員と相談・協力しながら、服飾、刺繍、手工芸、料理等の中から選択して実際に授業を行う。 ②教員と生徒のエンパワーメントのため、共同での授業をしたり、新しい技術やアイデアを提案する。 ③卒業後の生徒の自立や社会進出を視野に入れ、空き時間を利用したセミナーや勉強会を企画運営する。 ④JVの持つ知識や興味の中から、セネガルでも受け入れられるような商品、デザイン、メニューを紹介、指導する。 なお同任地には複数名の他職種、他配属先のJVが活動中。また、他配属先ではあるが菜園や養鶏を本校で指導する可能性のあるコミュニティー開発JVの案件も同時募集しており、これらのJVとの協働も期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、調理器具一式				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性)、教員6名、その他職員4名(各教科担当のレベルは高くはない) 学生:女性で学歴は様々			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 006 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 社会省				
	2)配属先名 (日本語) スカプミ精神障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 西ジャワ州スカプミ県スカプミ市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 南 方向 80 Km 主要都市(ジャカルタ首都特別州)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 国立の精神障害者リハビリテーション施設で、利用者数は160人。利用者の年齢は15歳～60歳で、全寮制。精神障害者に対し、ガーデニングや手工芸、料理、裁縫等の職業訓練を行っている。訓練期間は最大で2年間。クライアントは県や州の社会局の推薦を受けて施設に入所するが、施設側で職業訓練への適性があるか、状態が安定しているかを判断して、入所の可否を決めている。入所者の出身はジャワ、スマトラ、カリマンタン等。総職員数は68人。過去に外国から支援を受けた実績はない。				
要請概要	1)要請理由・背景 同施設では、約25人～30人のクライアントが手工芸の訓練を受けており、ビーズ製品やアクセサリ、花、財布等のシンプルな小物を制作している。しかしながら、施設で制作される手工芸品にはマンネリ化の傾向があり、クライアントが訓練を終了してから、経済的に自立することを可能にするような製品を制作するにいたっていない。このため、同施設では、新しいアイデアで市場競争力のある新製品を開発できる人材を求めて今回JVの派遣を要請することとなった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚とともに、精神障害者が製作可能な新しい手工芸品を開発する。 ・施設の利用者に対し、手工芸の基礎及び製作技術を指導する。 ・同僚とともに、施設で制作した手工芸品を地域に紹介するためのイベント等について考案する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等				
要請概要	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:女性(30代、高卒) 活動対象者:精神障害者約25～30人(15～60歳)			5)活動使用言語 (インドネシア語)	
				6)生活使用言語 (インドネシア語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(18～27 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 018-14-A-10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発・人間の安全保障省				
	2) 配属先名 (日本語) タンヤポーン女児保護施設				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パトゥムターニー県タンヤブリー郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北 方向 50 Km 主要都市(ムアンパトゥムターニー郡)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1965年設立。タイ中央部にある女児対象の児童養護施設。親の貧困や虐待等で家族とともに暮らせない状況にある6歳から18歳までの女児、125名が在籍。現在、他県で職業訓練をする児童36名を除く89名が同施設内で衣食住をともにしている。入所児童はタイ各地の短期シェルターなどから保護されてきており、個人の状況に応じて基礎学習や職業訓練、スポーツ活動やレクリエーションなどが施設により提供されている。これまでに海外からのボランティア受入実績はない。職員数29名。年間予算約270,000ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、入所児童の半数程度はそれぞれの事情に応じて外部の職業訓練校や小中学校へ通学しているが、約半数は終日施設内で生活している。施設内では基礎学力の指導のほか、スポーツ、レクリエーション等の活動が実施されている。また職業訓練としてビーズ細工、パティック、造花などの製作指導も行われているが、品質、デザイン性ともに乏しく、入所児童の自立に繋がる有効な指導が行えていない状況である。配属先は入所児童の情緒の安定回復にも役立ち、制作意欲を向上させるような手工芸活動の活性化を目指し、日本人ボランティアとの協働を求めている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 入所児童に対し、情緒的安定、及び将来の自立に役立つ手工芸品製作指導を行う。 2 配属先担当スタッフに対し、新たな手工芸作品、及び既存作品(ビーズ細工、パティック(初歩的なロウケツ染め)等)の品質向上に向けた提案を行う。 3 配属先で行われる各種行事、イベントへの参加、及び協力を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、手工芸道具、各種スポーツ器具、調理器具等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、50代、センター長 カウンターパート:女性、30~40代、職業訓練士 3名			5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女児対象施設のため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	手工芸			26 / 3	26 / 4	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省					
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省バハレイヤオアシス支局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 バハレイヤオアシス JICA事務所の所在地(カイロ)から 西 方向 370 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の連帯・社会公正省はエジプト国内の貧困削減、生活向上を目指し、地域開発、職業訓練、子供・家族生活支援、障害者支援、軍人家族に対する生活保障などの部署を持ち、全国27県に支局を配置している。更に各支局では職業訓練所や貧困児童支援施設、保育施設、福祉関連NGOの活動および活動の資金援助、運営・技術支援を行っている。1997年よりJICAは複数の支局に村落開発普及員、手工芸、幼児教育などのボランティアを派遣してきている。現在、バハレイヤオアシス支局で手工芸隊員(2012年6月～2014年6月)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ギザ県支局管轄下バハレイヤオアシス支局には2003年からJVを派遣して地域女性の収入向上を目的として観光客をターゲットとしたお土産品の開発と販売を支援してきた。それらお土産品の作成は女性を中心となることから布製品の他、リップバーム、オリーブ石鹸などの新商品を追加して地域の女性の収入向上に寄与してきている。他方、2013年、国際協力省が日本の一村一品運動に刺激を受けてEGP(Egypt Green Product)、パームツリー(ナツメヤシ)を利用した製品開発で小規模商工業振興を打ち出し、連帯・社会公正省も連携して取り組んでいく運びとなった。バハレイヤはパームツリーが豊富であることから、ターゲット地域の一つであり今までのお土産品製作支援に加えパームツリーに由来する手芸品の提案が求められている。外国人の視点によるお土産品開発と商品の質向上のため、引き続きJVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 複数ある女性NGOを巡回指導する。 1. 現地で入手できる材料を利用した手工芸品の開発 2. パームツリーに由来するお土産品の提案 3. 現在、女性NGOで製作されているお土産品の改善と質の向上。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、アイロン、などの洋裁、手芸に必要な設備がある女性NGOがある。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長 50代男性 地域開発部 スタッフ 50代 女性 女性NGOスタッフ 20代～50代 女性(1つのNGOの規模は女性2～6人)			5) 活動使用言語 (エジプト語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動対象者、同僚が女性 ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) (2年以上) 理由: NGO、住民の調整能力が必要 理由:			6) 生活使用言語 (エジプト語)		
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否			春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
特記事項	気候(砂漠気候) 気温(5～45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号 (JL 463 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) 地域生産支援基金				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カイロ JICA事務所の所在地(カイロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同基金は1956年に当時のエジプト政府直轄で設立され、1964年から連帯・社会公正省の監督下で地域の商・工業支援と住民の生計向上支援を目的として活動している。カイロの商業中心地であるアタバ地区にある本部事務所には展示兼販売店を設けている他、地方の4カ所のトレーニングセンターで一般市民からNGOの各種講師を対象として手工芸(編み物、洋裁、皮革工芸、ビーズアクセサリー、陶芸など)のトレーニングコースを開講している。過去に外国人ボランティアを受け入れた実績は無い。同配属先の年間予算は公開されていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 各コースの対象者毎に、期間や内容を変えて各種技術トレーニングコースを実施している。受講者はそれらの技術を地方のNGOに持ち帰り地域の女性たちに教え、製作された作品を年に数回実施される地方やカイロでのバザーに出展、販売することで製作者である女性たちの生計向上を支援している。一番の売れ筋は、中流エジプト人をターゲットとした日用品(衣類、リネン類など)となっている。しかし、それら商品に地域特性はなくデザインも類似しマンネリ化しているため、新しいアイデアや新しい手法を取り入れた手芸品の提案が求められ、今回初めてJVが要請された。また、販売店は立地条件としては良好で各地から集まった手芸品や伝統工芸品がストックされているが、商品の陳列は雑多であり陳列方法の改善も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.一般的な手芸(編み物、洋裁、皮革工芸、ビーズアクセサリーなど)の技術を基にした商品の新たなデザインを提案をする。 2.トレーニングコースの運営、実施に対する支援をする。 3.販売店のディスプレイを改善する。 上記についての詳細や内容は、赴任後、配属先と相談の上、得意分野を中心に支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレーニングセンターの教室スペース、テーブル、椅子、ミシン。その他製作に係る材料は適宜配属先が購入し準備する。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・代表: 50代男性 ・事務所スタッフ: 14人、20代~40代(女性多数) ・各種講師: 洋裁、ビーズアクセサリー、編み物、皮革工芸など各コースごとに講師1人が担当している。(30代~50代、男女) ・受講対象者: 5人~30人 人数、性別、所属先、年齢はコースにより異なる		5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動対象が女性であるため ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 同僚の年齢と経験が高いため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガーナ	手工芸				26 / 4 27 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治体・地域開発省 2) 配属先名 (日本語) ホ地域開発職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州ホ市セコデ・ロコエ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 地方に住む女性の職業訓練のために1965年に設立された専門学校で、地方自治体・地域開発省が管轄する4年制の職業訓練校グループ CDVI (国内24校)に属する。現在、「調理」と「洋裁」の2コースを開講しており、全校生徒数は150名。同校の特徴として、「裁縫・手工芸」を全生徒の必須科目に指定していることがあげられる。同校では、3代目の手工芸ボランティアが2013年3月まで活動していた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では「裁縫・手工芸」が必須科目であるにも関わらず、ガーナ人の講師は1名のみで全生徒に対して行き届いた指導が出来ず、過去3代にわたってJICAボランティアが支援を行なってきた。前任者は、生徒の自主性とやる気を引き出すとともに、生徒の裁縫技術の向上に大きく貢献、同校の校長、および同僚講師から絶大な信頼を得ていた。引き続き、是非JICAボランティアの支援を得たいという同校からの強い要望を受け、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚講師と協働し、全校生徒(特に1年生と2年生)を対象に裁縫、刺繍、手工芸などの指導を行う。 2. 政府が定める技術力認定試験の受験を控えた生徒に、実践的な指導をおこなう。 3. 刺繍、裁縫に関して、新たな技法やアイデアを提供する。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、アイロン、編み針、刺繍枠、黒板 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 54歳女性 指導対象者: 中学校卒業程度の女子生徒 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者が全て女生徒 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 裁縫と手工芸に関する知識と技術 理由: 実践的な知識と技術が必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は学校の校舎内。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 560-14-A-06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベナン	手工芸		26 / 4	27 / 1	日系/短期
1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省					
2) 配属先名 (日本語) アカサト障害者職業訓練センター					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 アカサト JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北西 方向 30 Km 主要都市(アボメカラビ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1990年に設立されたベナン家族省管轄の障害者職業訓練センター。17歳以上の障害者(肢体障害者、視覚障害者、知的障害者)を対象に18ヶ月間の職業訓練を実施することを目的とする。現在の実習生は28名で同センター内にある宿舎で18ヶ月生活する。研修は、理論と実習で構成されている。実習研修では手工芸、石鹸づくり、野菜栽培、家畜飼育が行われており、製品や家畜はセンター内や展示場で販売される。年間予算は約300万円。外国の援助機関、ボランティアの援助はない。					
1) 要請理由・背景 同センターは、事務所、教育部門、研修部門で構成されている。研修部門は、知的障害者を対象にした野菜栽培研修、ウサギ、鶏、ヤギ等の家畜飼育研修、肢体障害者を対象とした機織、ござ作成研修、視覚障害者を対象としたマクラメを活用したペット、バック作成研修が行われている。研修指導員は6名(いずれも健常者)。同センターは開設時から2013年までに約300名の障害者を研修に受け入れている。しかし、限られた予算内での運営状況は厳しく、手工芸製品技術改良に至っていない。指導員への新しいアイデアの提案や編み物や刺繍等への取り組みが求められている。こうした技術訓練をとおして、社会的弱者の自立を支援する活動に協力する。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 業務時間: 月一金 8時-12時30分 15時-18時30分 1.センター指導員を対象にマクラメを活用した新製品の提案や編み物、刺繍等の実技指導を行う。 2.18ヶ月間の実技研修プログラムの内容を把握し、障害者の速度に合わせた、わかりやすい実習講座を提案する。 3.指導員とともに視覚障害者、肢体障害者への実習を支援する。 ※地域内移動は徒歩或いは自転車のみである。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋外実習研修場(屋根付)、機織機					
4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 男性・50歳代 29年社会サービス関連経験者 機織指導員 男性・40歳代 8年経験者。男性・40歳代 5年経験者 教育活動指導員 男性・30歳代 5年経験者 社会促進指導員 女性・30歳代 4年経験者 マクラメ指導員 女性・30歳代 8年経験者 他 合計11名				5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
キルギス	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					日系/短期
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ドボル村役場				
	2) 配属先名 (日本語) 地域組合「さをり」				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナリン州アリシュ村 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 南東 方向 330 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナリン州は、キルギス7州中で最も自然環境が厳しく、住民の生活向上や地域活性化が必要とされている。当組合は初代隊員(2008年7月)により設立され、「さをり織り」と呼ばれる織物を製作する女性組織が存在し、現在3代目が活動中である。これまでに派遣された隊員の活動の結果、メンバーは10名にまで増員され、首都や他州でも、無名の村の女性達による「一村一品運動」の好例として知名度が上がっている。年間予算30万ソム(約60万円)、年間受注額20~25万ソム(約50万円)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在3代目隊員が効率的生産・製品の品質向上・販路拡大・組織運営等の課題に取り組み、製品販売から現金収入が生まれ、その売上金から材料費・人件費が補えるほど自主運営が軌道に乗ってきている。今後は地域組合「さをり」がモデル組合として独り立ちするための支援と、その他女性グループや手工芸学校での技術指導も求められおり、要請へと繋がった。また、イシクリ州では2012年1月~2015年1月まで、JICAの技術協力による「一村一品運動」が展開中であり、首都や地方都市の一村一品ショップでは、女性グループによって生産された商品が販売されている。今後も付加価値のついたアイデアが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に地域組合の女性グループと協働し、以下の活動を行う。 1. 女性グループとの織物づくり 2. 外国人観光客を対象としたナリンの織物・手工芸品づくり 3. 組織運営の体制強化 4. その他女性グループへの支援 5. 手工芸学校での技術指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 自宅近くの工房:織り機5台、ミシン3台				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・組合メンバー:村の女性達(20-40代) ・機材組立担当:メンバーの夫(40代)			5) 活動使用言語 (キルギス語)	
				6) 生活使用言語 (キルギス語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ()			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 (女性) 理由:活動対象者が主に村女性のため			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
・学歴 (専門学校卒) () 理由:専門知識が求められるため					
・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:技術指導を行うため					
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-25~25 °C位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	村落部の村でのホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年	JOCV/SV
ベトナム	料理			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連合				
	2) 配属先名 (日本語) ハイフォン市女性連合				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハイフォン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 東 方向 100 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、総務・法政・家族社会・所得向上等7つの部と法律相談・職業訓練の2つのセンターから成る。女性の権利を擁護することを目的として、幸福な家庭を築くためのノウハウを伝え、収入向上に結びつく支援を実施するほか、環境保全に関する啓発活動を行っている。職業訓練センターの主な業務は、収入向上支援として女性への職業訓練を行うことであり、料理、飲み物、デザート、花飾り、メイクアップ等のコースが開設されている。このうち料理は、3ヶ月間コースを年3回実施している人気のコースであり、現在、西洋・アジア料理、韓国料理コースを開催している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同地には日本料理屋が数店舗あるが、日本からの投資が増加傾向にあり、今後店舗が増えていくものと思われる。同センターでは、女性の雇用促進を目指し、日本食の作り方を学びたいという多くの女性の声を反映し、日本食コースの開設に意欲的である。しかしながら同センター講師には日本食の知識・技術がなく、指導力のある日本人ボランティアの協力依頼があった。 ボランティアは、最初は教師を対象に日本食(にぎり・巻き寿司、天ぷら、出し巻き卵、蒲焼、焼き鮭、鶏唐揚、照り焼き、焼肉、茶碗蒸し、お好み焼き、漬物等)を伝授し、その後学生にも初級・中級レベルに分けて教えることが求められている。現地講師もボランティアと共に教室でアシストし、将来的には講師自身が和食教室を教えられるように、体系的に支援を行うことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・学生へ日本料理を直接指導する(まずは初級コースを、次の段階として中級コースも併設予定、各コースとも2.5~3時間/コマ×週3回×3ヶ月) ・指導者に向け、日本食の料理法を伝授する。 ・日本食コースの教材・カリキュラム作成を支援する。 ・このほか、配属先の調理イベントの開催・運営支援などを必要性に応じて支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室4室・ガスレンジ各2~4台、基本的な調理器具、なお、日本食に必要な道具・食器・食材等はボランティア赴任後に配属先が調達予定				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副会長(女性/40代後半) ・職業訓練センター長(女性/50代/学士/経験10年) ・料理講師15名(女性/数名はセンター勤務、他は郡レベル勤務/30代~50代/料理指導者育成機関卒/経験15年~30年) ・生徒50名(2コース/①西洋・アジア料理②韓国料理/20代~30代)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動への助言を行うため ・ カリキュラム・教材を作成できること 理由: 教室の開設準備のため		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	基本的な包丁さばき、衛生・安全面、食材の選び方、飾りつけに関しては、現地講師が最初の4日間で教えている。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2)配属先名 (日本語) フブスグル県職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 フブスグル県ムルン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 670 Km 主要都市(ムルン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1973年に創立された同校は、年間予算8千4百万円程度、即戦力となる人材育成を目標とした公立職業訓練校。13の訓練コース(建設・植林・料理・美容師等)があり、教師38名、他職員27名が、生徒約900名を指導している。中学卒業生以上が入校する資格を持ち、1年訓練コースと2.5年訓練コースのいずれかを選択できる。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 フブスグル県では、県下の観光産業促進と、それに伴う外食産業の拡充をめざしている。しかし、当地外食産業の実態は、料理の種類が乏しく、単調な味付けが基本となっており、衛生・安全管理や栄養面の知識も十分とは言えない。また、外食産業を担う人材を育成する同校の料理訓練内容においても状況は同様であり、料理コースの更なる拡充と同分野の人材育成を目的としてJVが要請された。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚の行う授業に参加しながら、既存の料理コース内容を理解する。 【活動中期～後期】 ② 授業を担当し、可能な範囲でレシピ拡充(日本料理や他国料理紹介等)をめざす。 ③ 既存の料理指導に加え、刃物や調理機器取扱い上の安全対策や、衛生管理面でも可能な範囲で指導する。 ※ 担当授業数は赴任後、配属先と相談しながら決定されるが、週5時間以上は期待されている。				
要 求	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (全て業務用サイズ)オープン・コンロ・冷蔵庫・冷凍庫・作業デスク・攪拌機・給湯器(2010年アジア開発銀行からの機材供与)				
	4)配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教師(女性、40代) 同僚教師(女性、40代) 指導対象生徒(2.5年コースの1年生30名、2年生30名の合計60名)			5)活動使用言語 (モンゴル語) 6)生活使用言語 (モンゴル語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:実践的な内容の指導に必要理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 53)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
スリランカ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
日系/短期 年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省				
	2) 配属先名 (日本語) バンダーラウエラ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バドゥツラ県バンダーラウエラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 125 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 任地バドゥツラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるバンダーラウエラ職業訓練センターは、1995年設立。製パン、料理、自動車整備、二輪車整備、コンピュータソフト、美容、冷蔵庫・クーラー保守、服飾、金属加工、秘書の10の科を持っている。本センターは本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としている。予算は非公開。外国からの援助は受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本要請は本センターの料理科ではなく製パン科からの要請。製パン科は本地域の若者に製パン技術を身につけさせる目的で2011年に開設された。コースはセンターでの授業が半年、その後工場等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。コースの定員は21名。卒業生はまだ少ないが、約10%が自営、約90%がホテル等に就職している。なお、当センターでは卒業生が自営する場合のローンも提供している。現在、製パン科では地元でポピュラーなパンしか製作していない。日本から製パン技術者を呼び、製パンのレシピの幅を広げるためにボランティアの要請が上がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・同僚製パン講師とともに製パンの授業、主に実技を担当する。 ・日本、その他の国々で作られている製パンのレシピを同科に紹介する。 ・他国の製パンレシピとスリランカのレシピを基に、新しいレシピを開発する。 ・卒業生の多くがホテル等に就職するが、同任地には国際級レベルのホテルが存在していない。国際級レベルのホテルに就職するための心構え、知識を製パン科生徒に伝える。 ・製パンを通じて、バドゥツラ県の住民と日本人との友好を深める。 				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドゥミクスチャー、オープン、冷蔵庫、秤、電子レンジ				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 製パン科講師:男性一人、30代、授業経験15年 生徒:男子生徒が多い。18-25歳。学歴は中学卒業以上。			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 同僚講師と同様の学歴が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上)理由: 実技指導が中心となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(25~33 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14 - A - 54)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	料理			26 / 3	27 / 1	年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省					
	2) 配属先名 (日本語) モナラーガラ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 モナラーガラ県モナラーガラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 165 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 任地モナラーガラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるモナラーガラ職業訓練センターは約10年前の設立。本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としており、PCソフトウェア、家電修理、料理等の科を有している。予算は非公開。海外からの援助を受けた実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 料理科は本地域の若者に料理に関する技術を身につけさせる目的で2012年に開設。コースはセンターでの授業が半年、その後ホテル等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。定員は15名。卒業生の多くが他県のホテル等に就職している。 日本料理技術の導入、並びに同科の技術レベルを高めるため、また、料理技術を通して日本とモナラーガラ間の友好を促進するためにボランティアの要請が上がった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚料理科講師とともに料理の授業、主に実技を担当する。 ・日本料理を同科に紹介する。 ・同僚講師とともに、スリランカ人の嗜好に合うお菓子等の開発を行う。 ・同科は定員20名の小規模科。アットホームな雰囲気科である。小さな教室で現存する機材、材料を使って、授業教材や、新しい料理を創造する気持ちが必要である。 ・卒業生の多くがホテル等への就職を希望している。ホテルサービスの基本を教えることも求められている。 ・料理技術を通じて、モナラーガラ県の住民と日本人との友好を深める。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子レンジ、クッカー、ジューサー等一般家庭にある料理機器を備えている。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 料理科講師:女性1人、授業経験13年。 生徒:男子生徒が多い。19-22歳。学歴は中学卒業。			5) 活動使用言語 (シンハラ語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由:同僚講師と同等の学歴が必要 ・経験(実務経験) (5年以上)理由:実技指導が中心となるため 理由:			6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~34 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 109 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	料理			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 労働・人材開発省				
	2)配属先名 (日本語) 船員養成校				○ NGO
	3)任地 南タラワ・ベンオ JICA事務所の所在地(南タラワ・アンボ)から 西 方向 13 Km 主要都市(南タラワ・バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1967年に創立した船員養成校。年間予算は約8千万円。主にニュージーランドからの機材や設備の支援を受け、世界基準資格をもつ船員の育成を行っている。平均生徒数は年間150名で、半年間の英語学習の後、1年間海事全般について学ぶ。卒業生は皆、同国の人材派遣会社に所属し海外の船舶会社(主にヨーロッパ)に就職する。船員の昇進研修や現職研修も年間24コースほど実施している。英語教師やITなどの分野で豪州ボランティアが派遣されている。 なお、船員養成校(MTC)と漁船員養成校(FTC)が2015年から統合される見込みである。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 18ヶ月間の船員養成コースでは、エンジン技術・甲板・給士業務全てに対応できる船員を育成している。給仕に関しては、栄養・衛生・調理・配膳マナーなど幅広く指導している。卒業生の多くが就職する中小規模の船舶では、一人で何役もこなす必要があるため、就職の条件として調理や給仕もできることは重要である。現在キリバス人の講師2名が教えているが、国際水準のレシピ、マナー、衛生教育に対応した授業に対応するためにJVが要請された。正規のケータリングコースのほかにも、一般向けに短期ケータリングコース(4週間を年3回)も実施しており、そこでの調理実習や栄養に関する授業も担当する。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 船員養成コース・一般ケータリングコースの授業をキリバス人講師と一緒にやる。新しいレシピの導入や、世界共通の配膳マナーやサービス、衛生教育についてのアドバイスが望まれている。 2. 同僚講師に対し実習方法の改善や、食材管理方法などについて助言・指導を行う。 3. 日本料理や国際的なレシピの紹介(材料に限りがあるので、できる範囲で調理実習を行うが、材料がない場合も写真等で紹介し、生徒の食の知識を広げる)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室には基本的な調理機材(ガスコンロ、ガスオープン、冷凍庫、冷蔵庫、一般調理器具)一式が揃っている。 授業では一般の教室も使用する。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚: 40代男性(船員経験25年、教員経験5年) 30代男性(船員経験15年、教員経験3年) その他調理師3名、倉庫管理者1名 生徒:約150名(年齢18-30歳)その他短期コースの生徒など		5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 同僚及び訓練生の大半が男性 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 生徒・同僚に指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 生徒・同僚に指導するため ・ 調理師 理由: 調理指導を行うため			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記 事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 (JL 469 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	料理			26 / 4 27 / 1 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・女性・家族・社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民共済事業団タブラ社会自立促進センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テトゥアン県テトゥアン市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 北東 方向 300 Km 主要都市(タンジェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2009年に開設された職業訓練センター。15~30歳までの学業中退者や経済・社会的に困難な状況にある青年の社会的自立を目的に識字ならび美容、料理、コンピューター、裁縫等の訓練を行う。年間250名の青年を受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターでは訓練終了後の就職の場として製菓工場や菓子店等の人気が高く、雇用の機会も多いことから、製菓技術習得の要望が高い。そこで、料理専任講師(料理全般)と共同で製菓初心者を対象とした、授業案・カリキュラム作成および製菓実習指導ができる人材が求められている。なお、料理の職業訓練は年間90名(年3回、各30名程度)を受け入れており、訓練生は訓練期間中の3か月間センター内訓練を受講した後、11か月間、地元菓子店等で実習。終了後に地元製菓店や大型スーパーの製菓コーナー等への就職を目指す。ボランティアはセンター内の指導の他、実習先でのフォローアップも求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはタブラ社会自立促進センターの料理専任講師と共同で以下の活動を行う。 - 製菓の年間指導計画、授業計画の策定 - 製菓の調理実習指導 - 清掃、器具の管理等の調理実習室管理指導 - 図入りでわかりやすい授業・実習テキスト、レシピの作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理台、コンロ、電子レンジ、オープン、冷蔵庫、流し台、ミキサーなど調理実習に必要な機材				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性 40歳代) 料理専任講師(男性 40歳代) 職業訓練生(男女 15-30歳)30名(年間3回の受入)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) ()理由: 指導が含まれるため ・経験 () ()理由: ・料理ができるだけでなく指導ができること 理由: 実習指導が主な業務のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 475-14-A-07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	II系/短期
チュニジア	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省				
	2) 配属先名 (日本語) モナステール観光専門校(EH)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナステール県モナステール市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南東 方向 160 Km 主要都市(モナステール市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、観光省観光局(ONTT)管轄で、1987年に創立された観光業に特化した専門学校である。同種の専門学校は、チュニジア全土に8つあり、同配属先は、チュニジア中部のリゾート観光地モナステール市に位置する。同校には、料理、レストラン・バー、製菓、ホテル受付などの学科があり、学生は学内の授業や提携先ホテルでの実習とを半々で行っている。年間予算は、約1500万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めてとなるが、現在同系列の学校に料理SV1名が派遣されている。また、観光分野において、現在JICAは南部地域を対象として観光開発に関する技術協力プロジェクトを進めている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、観光業はGDPの7%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業で、2011年1月の革命後は観光客が多少減少したものの、毎年600万人以上の観光客を受入れている。その中で、同配属先が位置するモナステール市は、海岸沿いの地中海ビーチリゾートとしてヨーロッパ人に人気の観光地で、大型リゾートホテルなどが50軒程立ち並び、その一角に配属先も位置している。その様な背景のなか、日本料理やアジア料理を中心として観光客のニーズに合ったサービスを提供出来る人材育成を目指して、本要請が上げられた。同技術の指導は、観光学校の生徒のみならず、地域の観光ホテルの調理師に対しても求められており、同地域の観光業のさらなる活性化を目指している。因みに、チュニジアにおいては、日本・中華料理を提供出来るホテルやレストランは未だ殆どないと言える。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚教員と共に、以下の業務を行う。 ①課外授業(クラブ活動)として、料理学科の学生や同僚教員を対象に、日本料理やアジア料理を中心として、学生たちのレベルや観光客のニーズに合わせた調理技術の指導を行う。 ②地域の観光ホテルの調理師を対象に、上記料理のセミナーを開催し、技術指導を行う。 ③果物や野菜などのデコレーションや盛り付けに関する指導を行う。 ④学生や同僚教員に対し、適宜調理機材管理に関する助言を行う。 ⑤その他、適宜レストランサービスの向上に係る助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用調理室、設備一式(冷蔵庫、冷凍庫、レンジ、オーブン、ガスコンロ、その他調理具一式)、実習用レストランなど				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長:40代、男性1名 ・教員:約25名 ・料理学科同僚教員:男性4名、30~60代 ・学生:約170名、15~20才程度、うち対象指導である料理学科の学生は約50名 ・事務員など職員:約30名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上)理由:業務内容上必要 ・ 学生などへの指導経験 理由:業務内容上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 475 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
チュニジア	料理			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 観光省				
	2)配属先名 (日本語) ジェルバ観光職業訓練センター(CFT)				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 メドニン県フームスーク市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南 方向 500 Km 主要都市(フームスーク市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、観光省観光局(ONTT)管轄で、1976年にドイツの支援により設立された観光業に特化した専門学校である。同種の専門学校は、チュニジア全土に8つあり、同配属先は、チュニジア南部のリゾート、ジェルバ島フームスーク市に位置する。同校には、料理、レストラン・バー、ホテル受付などの学科があり、学生は学内の授業や提携先ホテルでの実習とを半々で行っている。年間予算は、約1500万円。現在ADF(フランス開発庁)により施設改築などの支援を受けている。JICAボランティアの派遣は今回が初めて。また、観光分野において、現在JICAは南部地域を対象として観光開発に関する技術協力プロジェクトを進めている。				
要請概要	1)要請理由・背景 チュニジアにおいては、観光業はGDPの7%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業で、2011年1月の革命後は観光客が多少減少したものの、毎年600万人以上の観光客を受入れている。その中で、同配属先が位置するジェルバ島は、チュニジア屈指の地中海ビーチリゾートとしてヨーロッパ人に人気の観光地で、大型リゾートホテルなどが約140軒立ち並び、約7万人の雇用を創出している。その様な背景のなか、日本料理やアジア料理を中心として観光客のニーズに合ったサービスを提供出来る人材育成を目指して、本要請が上げられた。同技術の指導は、観光学校の生徒のみならず、地域の観光ホテルの調理師に対しても求められており、同地域の観光業のさらなる活性化を目指している。因みに、チュニジアにおいては、日本・中華料理を提供出来るホテルやレストランは未だ殆どないと言える。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚教員と共に、以下の業務を行う。 ①課外授業(クラブ活動)として、料理学科の学生や同僚教員を対象に、日本料理やアジア料理を中心として、学生たちのレベルや観光客のニーズに合わせた調理技術の指導を行う。 ②地域の観光ホテルの調理師を対象に、上記料理のセミナーを開催し、技術指導を行う。 ③果物や野菜などのデコレーションや盛り付けに関する指導を行う。 ④学生や同僚教員に対し、適宜調理機材管理に関する助言を行う。 ⑤その他、適宜レストランサービスの向上に係る助言を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用調理室、設備一式(冷蔵庫、冷凍庫、レンジ、オープン、ガスコンロ、その他調理具一式)、実習用レストランなど				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 ・校長:50代、男性1名 ・教員:約25名 ・料理学科同僚教員:男性3名、30~60代 ・学生:約200名、16~25才程度、うち対象指導である料理学科の学生は約40名 ・事務員など職員:約30名			5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:業務内容及び同僚の技術から 学生などへの指導経験 理由:業務内容上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~48 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 9 日

要請番号 (JL 554 - 14 - A - 03)		区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約2000人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先であるムタレ技術工科専門学校は、観光専門コースを開講しており、主要科目の一つに調理コースがある。ジンバブエは、ビクトリアの滝をはじめとする世界有数の観光地を有し、欧米からの観光客も多く、観光産業界における人材育成の要望が高まっている。観光客が利用するホテルやレストランでは、外国人向けメニューの導入が期待されている。近年、観光客の日本料理への関心が高まっているが、日本料理の指導者がいないため、技術と経験を持った日本人ボランティアの協力要請が出され2012年よりJVが派遣されている。前任者の活動は配属先から評価され、引き続き、日本料理の指導者の派遣要請が出された。ビクトリアの滝の高級ホテルでは、日本人ツアー客も多く、日本料理を提供できる人材の育成が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、フライヤー、オープンレンジ等(すべて電気)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 短大卒 7名(25歳～40歳)男5女2 学生: 18～22歳程度			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (調理師) ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 料理の指導のため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 ・日本料理での経験 理由: 日本料理がメインのため			活動上の單車/自転車 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5～25 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV
ジンバブエ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
日系/短期 年 月 から					
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省 2)配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO 3)任地 ハラレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4)配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザイン、観光など11学部を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成を行っている。観光学部は、接客サービスと調理をメインに観光産業への人材育成を行っている。これまでに9名のJVが同校に派遣された。観光学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の年間予算は700万米ドル。				
要請	1)要請理由・背景 ジンバブエは、ビクトリアの滝をはじめとする世界有数の観光地を有し、欧米からの観光客も多く、観光産業界における人材育成の要望が高まっている。観光客が利用するホテルやレストランでは、外国人向けメニューの導入が期待されている。近年、観光客の日本料理への関心が高まっているが、日本料理の指導者がいないため、技術と経験を持った日本人ボランティアの協力要請が出され2012年より地方都市ムタレの専門学校へJVが派遣されている。ハラレ技術工科専門学校からも、同様に料理隊員の要請が出された。本件は、外国人観光客をターゲットにした、日本料理などのサービスを提供できる人材を育成することを目的としている。				
概要	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 講師および学生への直接指導(座学・実習) 2. 試験問題の作成と採点 3. 新たなメニュー開発				
要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、大鍋、オープンレンジ等(すべて電気)、調理器具一式				
	4)配属先同僚及び活動対象者 講師: 17名(男13女4) 経験年数1年~13年 年齢20代~50代 学生: 18~22歳程度		5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (調理師) ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:調理の指導のため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:指導対象のレベルに対応 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 554 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ジンバブエ	料理			1年	26 / 3	年 月 から
				ヶ月	26 / 4	
			27 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハラレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザイン、観光など11学部 を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成を行っている。観光学部は、接客サービスと調理をメインに観光産業 への人材育成を行っている。これまでに9名のJVが同校に派遣された。観光学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の 年間予算は700万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先である観光サービス学科の調理コースは、通常の調理の他に、独立した製パン、製菓の教室を有しており、この教 室において製パン、製菓に特化したボランティアの要請が出された。ジンバブエにおいて同分野の技術は決して低くはない が、日常的な主食となるパンは画一的であり、日本のようなバリエーションは少ない。本件は、観光サービスという視点か ら、外国人観光客によるこぼれる商品の開発と製法の紹介を想定している。なお、ジンバブエにおいては、観光産業への 人材育成として、日本料理を指導するJVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生への直接指導(座学・実習) 2. 試験問題の作成と採点 3. 新たなメニュー開発
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、パン用発酵機、オープンレンジ等(すべて電気)、調理器具一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 17名(男13女4) 経験年数1年~13年 年齢20代~50代 学生: 18~22歳程度

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (調理師) ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 製パン、製菓を担当するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 指導対象のレベルに対応 ・ 製菓衛生師 理由: 専門的知識が求められるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(0~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。
----------	---------------------------------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	服飾			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) チャンパスック職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チャンパスック県パクセー市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 南東 方向 650 Km 主要都市(パクセー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ラオス政府の方針に沿って、社会・経済の発展に資する人材を育成しLDCからの脱失に寄与すること、ラオスの伝統・文化の継承と伝播を目指している。2か所にキャンパスを持ち、現在の生徒数は約2,000人(高校卒業生が大半)、教員数133名。建築、農業機械、自動車整備、ホテルマネジメント、料理、秘書業務、服飾、電気・電子機器等、16の課程を持っている。大半が2年間、一部3年間の課程。2年間の服飾学科を修了した生徒のうち、9割は服飾関係の職(開業する者が多いが、一部仕立て屋、洋服店への就職もある)についている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 10年以上の指導経験のある教員であっても、理論的な学習をしえていないため服飾に関する知識・経験が十分でなく、実技によって体得したものを伝授しているに過ぎない。服飾学科のカリキュラムの充実とレベルアップを図るべく、理論・実技を教えられるようなボランティアによる支援を要請されたもの。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員への、指導方法及び指導技術の指導。 2. 生徒への実技指導 3. 基礎知識習得のための教材開発、及び指導計画作成への支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン28台(Singer, Juki)、業務用ミシン4台、ボタン穴かがり器1台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者: 総務部長(男性) カウンターパート: 教員(女性、26歳、経営学士、教員歴6年) 活動対象者: 教員 6名(全員男性、27~35歳 大卒1名、短大卒5名 指導経験年数(1~5年が2名、6~10年が2名、10年以上2名) 生徒 64名(男性4名、女性60名) 高校卒 18 ~ 22歳			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実技指導のために実務経験は必須 ・ 服飾の専門学校卒 理由: 専門的な知識が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号 (JL 045 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
モンゴル	服飾					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) ゴビアルタイ県職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ゴビアルタイ県アルタイ JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 西 方向 1000 Km 主要都市(アルタイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、各種業界の即戦力となる人材育成を目的とした公立職業訓練校で、年間予算は930万円程度。職員数は管理職を含む27名のスタッフと、53名の教員(技術教師35名・一般教養18名)の合計80名で、19種類の職業訓練コースを運営している。1年訓練コースは高校卒業生が対象で、2.5年訓練コースは中学校卒業生が対象となっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、就職機会の少ない中学・高校卒業生を対象とし、小規模起業を促進するために、各種訓練コースが用意されている。中でも服飾コースを希望する生徒は多く、また服飾コースの中でも特にデザインに関する技術・知識の拡充が求められている。このような状況下、服飾訓練コースの更なる質の拡充をめざして、今回JVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 服飾教師をサポートしながら授業(講義・実習)の現状を把握する。 【活動中期～後期】 ② 基礎的な知識・技術(採寸・パターン・裁断・縫製・仕上げ)を生徒に対し直接指導する。 ③ 必要に応じて同僚教師に対し、服飾指導に関する助言を行う。 ④ 可能な範囲で服飾のデザイン(新デザインの紹介・デザイン画)に関する指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 座学用教室、服飾用実習室(2カ所)、ミンシン20台程度					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50代) 教頭(女性、40代) 服飾指導教員3名(女性、30代2名、40代1名) 指導対象(女性、高校生、60名程度)			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-40~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	県民及び配属先関係者は友好的であるが、自然環境は厳しく、住環境をはじめ生活環境は過酷。特に住居は物件自体が不足しており選択肢は限られている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 44)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代日	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 社会福祉省
	2)配属先名 (日本語) ワッテータガマ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 キャンディ県ワッテータガマ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(キャンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ワッテータガマ職業訓練校は、全国に5校存在する障害者のみを対象とした職業訓練校の一つであり、1963年に設立されて以来、50年以上にわたって障害者の自立支援のための職業訓練を実施している。 訓練コースは8コース(自動車整備、木工、石工(セメント工)、縫製、(洋服)仕立、パティック、皮革工芸、コンピューター(ハード・ソフト))あり、各コースに5~15名程度の障害者が在籍している。コースは全て2年制。年間予算は約500万円。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同訓練校では、縫製及び(洋服)仕立コースの卒業生に対して縫製工場等への就職を斡旋するなど、安定した就職率を誇っている。現在は両コースとも15名前後の学生(9割がろう者)が在籍しており、裁断、縫製、パターンメイキングなどの実習を通して学んでいる。同コースでは、現在は限られた数種類の訓練内容にて実技指導を行っていることから、新たなデザインや技法の提案、及び訓練内容の多様化と高度化が求められており、本要請の提出に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 障害者を対象とする職業訓練校の縫製及び(洋服)仕立コースにおいて以下の活動を行う。 ・学生や講師に対して新しいデザインや技法を紹介する。 ・製作の過程で、より質の高いものを作るよう指導する。 ・製品展示会の企画・実施に協力する。 ・必要に応じて、製品の販路開拓に協力する。 ・必要に応じて、他地域の職業訓練校にも出向き出張講座等を実施する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン(電動/足踏み式)、メジャー、型紙、縫い針など

要 請 概 要	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、50代、校長 カウンターパート:①女性、大卒、30代、縫製コース講師(1名) ②女性、大卒、40代、紳士服コース講師(1名) 活動対象者:縫製及び(洋服)仕立コースに通う生徒(16~27歳の障害のある青少年)約30名	5)活動使用言語 (シンハラ語)
		6)生活使用言語 (シンハラ語)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性)理由:活動対象者が女性のため ・学歴 (専門学校卒)理由:活動上必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上)理由:実務経験が活動に直結する為 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 239 - 14- A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・カナレス技術中高校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 インティブカ県ヘスス・デ・オトロ市 JICA事務所の所在地(テグシガルバ市)から 西 方向 170 Km 主要都市(シンアテペケ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 地域産業の育成、若者の雇用機会獲得への寄与を目的に1962年に設立された。同県内で最大規模の職業訓練校で、県内外から中学相当の基礎科と高校相当の高等科に生徒が集まる。服飾科、農畜産科、自動車整備科、機械加工科、溶接科、電気科がある。生徒総数930人。教師数47人。EUからの援助により各科の資機材は最新のものが整備されている。年間予算は教育省、父母会から約2万米ドル。その他各科で販売した収益金で運営。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校には近年、EUから服飾科に工業用マシンを含む資機材一式が供与されたが、インストラクターの工業用縫製に関する知識・技術不足のため、これら機材を最大限有効活用できていない現状がある。ホンジュラスの工業部門(輸出)では繊維業がマキラドロー(保税加工区)を中心に大きな割合を占めるところ、同校も工業用縫製の技術指導に力を入れているほか、パイロット的に学校内に服飾の小規模企業を起業し、学校運営における予算面での自立化を目指したいとしている。ボランティアには、工業縫製に係る技術的支援が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.授業観察を通じ改善点の指摘や授業を活性化するためのアイデア(新しいデザイン等)の提供を行う。 2.工業用縫製におけるデザイン、パターン作図、縫製技術について、インストラクターや生徒に技術的アドバイスを与える。 3.授業を効果的にするため、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用直線縫いマシン、ロックマシン、バキューム付きアイロン、工業用電動刺繍マシン等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 服飾科主任、女性、50代 同僚教師、女性7名、30~40代

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (専門学校卒) () 理由: 中級以上の服飾技術は必要 ・ 経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 服飾の応用技術が求められる 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿润気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 324 - 14 - A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
パラグアイ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
					26 / 4
					27 / 1
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ伝統工芸院 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラグアイ伝統工芸院 (IPA) は伝統工芸品 (アオボイ、エンカヘジュ、ニャンドゥティなどの繊維製品、木工製品、皮革製品、銀製品等) の生産促進と発展、生産者への支援と保護、市場開拓などを目的として設立された。全国に訓練センターを設け、技術的な問題についての支援や研修も実施している。活動先となる「アルテサニア・ロガ」はその一つで、パラグアイ民芸品の販売も行っている。これまでに手工芸品品質管理SV、服飾SV、縫製業品質管理SV、輸出振興SVが派遣された。年間予算は約220万米ドル(2013年)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パラグアイ伝統工芸院では、これまで縫製関連のSVが3代にわたって技術指導などを行ってきた。徐々に技術は高まってきているものの、仕上げやデザインに関してまだ技術的に不足している部分があり、魅力的な民芸品は多いが、品質的に改良の余地は依然として大きい。機材はそろっているものの、外国人にも納得してもらえ、将来的に輸出できるような品質に高めるため、また指導者の人材育成のためには継続的な支援が必要であるため、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①衣料及び民芸品の質を高めるため、配属先のミシン操作に係る技術指導を行う ②製品の仕上げ部分の技術向上に向けた指導を行う ③アスンシオン近郊の地方事務所で同様の指導を行う ④デザインに関する提案を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 直線用ミシン、オーバロックミシン、穴かがりミシン、刺繍用ミシン、接着プレス、裁断機、				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 女性 40代 宣伝・開発部長 男性 総務・財務部長 男性 教育部長 女性 秘書 女性 インストラクター 2名(他センターに計7名)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 業務遂行上必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 業務遂行上必要なため ・ 服飾専攻 理由: 専門的知識が必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号 (JL 424 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 アカバ女子職業訓練所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アカバ JICA事務所の所在地 (アンマン) から 南 方向 320 Km 主要都市 (アカバ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。2006年11月～2010年11月、本部と3つのモデル訓練所を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施された。主な女子校の訓練コースは、服飾、美容、製菓などがある。現在、各地のVTCの訓練所でJV5名(経済・市場調査、服飾、美容師)及びSV2名(冷凍機器・空調、電子工学)が活動中である。アカバ女子職業訓練所では2014年1月より美容師隊員1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、ヨルダンでは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。 ヨルダンでは、若年層の失業率が30-40%と高く、特に女性の社会進出が一般的ではないこともあり、女性の失業率が高い状況である。服飾はヨルダンでも需要のある技術であり、自宅開業の道もあることから、職業訓練により技術・技能を身につけることが女性の雇用促進につながると考えられる。また本要請のボランティアには、別組織ではあるが、近隣にある国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)が運営する女性プログラムセンター(WPC)の服飾コースに対する訪問指導も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アカバ職業訓練所(VTI)の服飾コースにおいて、インストラクターおよび訓練生に対し以下の点で協力を行う。また、UNRWA WPCIに対しても同様の点で、週2回程度訪問指導を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成(デザイン、パターン作成など) 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 VTI: 電動ミシン6台(SINGER、BROTHER)、スチームアイロン、WPC: 電動ミシン2台、スチームアイロン				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(男性、50代) ・担当インストラクター1名(女性、40代) ・訓練生 約8名(女性、10代後半～20代前半) ・他コースの指導員、事務員など(男女約16名)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女性向けコースのため ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 専門的知識・技術が必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚への指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 463 - 14- A - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2)配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省 ミニア支局ファミリープロダクト部				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ミニア JICA事務所の所在地(カイロ)から 南 方向 220 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先の連帯・社会公正省はエジプト国内の貧困削減、生活向上を目指し、地域開発、職業訓練、子供・家族生活支援、障害者支援などの部署を持ち、全国27県に支局を配置している。更に各支局では職業訓練所や貧困児童支援施設、保育施設、福祉関連NGOの活動および活動の資金援助、運営・技術支援を行っている。1997年よりJICAは複数の支局に村落開発普及員、手工芸、幼児教育などの多くのボランティアを派遣し協力してきている。連帯・社会公正省、NGOおよび地域住民の三者協力の下、貧困層、失業者、女性・子供、障害者等の社会的弱者の生活向上を目指す。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ミニアはカイロから220キロ南の上エジプトと呼ばれる地域に位置し、貧困農業地域として人々の生活の底上げが求められている。連帯・社会公正省もミニア地域に支局を構え地域の人々の生活向上支援に取り組んでおり、5、6カ所の直営職業訓練所を設置し技術指導を行ってきている。そのほか、女性地元NGOに対しても、資金援助を行い運営支援を行っている。一般的にそれら職業訓練所やNGOでは洋裁コースが貧困層の女子、女性を対象に実施されているが、訓練内容の改善や講師の技術力向上の必要性から同支局より強くボランティアの派遣が求められて要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地方支局管轄下にある職業訓練施設を巡回し以下について支援する。巡回する対象施設は配属先と協議して決定する。 1 職業訓練施設の洋裁コースの技術レベル向上のため、トレーナーを集めた研修会を実施する。 (研修会を実施する場合は対象人数、日数、時間等の詳細を配属先と協議して決定する。) 2 各施設を巡回し、現場での技術的助言や指導をする。(パターン指導含む) 3 職業訓練教材として利用可能な洋服や布小物のサンプルを作成する。 4 巡回先の職業訓練モデルコースに改善の必要があれば提案する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(作業場)、ミシン、ロックミシン、作業台、アイロンなど巡回先NGOによって異なる。				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 ・ミニア支局ファミリープロダクト長: 1名 男性、50代 ・職業訓練担当スタッフ: 10名 男女(木工/男性、金属加工/男性、手工芸/女性など担当を分担している) ・巡回先洋裁コース対象者: 5名~25名(施設によって異なる)12歳~20代			5)活動使用言語 (エジプト語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 対象が全て女性であるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 服飾専門学校、短大・大学家政科 理由: 専門性を要するため			6)生活使用言語 (エジプト語)	
地 域 概 況	7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	気候(砂漠気候) 気温(10~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ガーナ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省 2) 配属先名 (日本語) クワボング職業技術訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ブロング・アハフォ州アスナフォ・サウス郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(スンヤニ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2007年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は167名。電気、調理、服飾など5コースがある。講師の人件費以外の予算は生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。					
1) 要請理由・背景 服飾コースは特に女性には人気のコースである。一方で、どこの職業訓練校やセンターでも服飾コースは開設されているため、人材は過剰の状態である。また、就職先として服飾の技術を活かせる会社などはほとんど存在しないため、多くの卒業生は自分と家族の為に習得した技術を使うに留まっている。そこで配属先は、ボランティアによって新しい技術や考え方が授業に取り入れられることにより、他の学校にはない特色を出すことができ、また、生徒に有益な知識や技術を学ぶ機会を提供できるのではないかと期待を持っている。更に、講師においても新しい技術や情報に触れる機会が少ないため、助言や情報共有などが求められており、今回のボランティア要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.服飾の基礎から裁断、縫製の授業と実習を行う。 2.同僚講師に対して、技術や情報の共有を行う。 3.新デザインの提供を含め、授業内容に係る助言を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン5台、電動ミシン1台、裁縫道具(メジャー、はさみ、針等)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 講師13名(20代～40代) (服飾講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 基本的技術と知識が必要 ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ナミビア	服飾				26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) NGO カラス フィセン クラフトトラスト				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 南 方向 400 Km 主要都市(Windhoek)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キートマンシュープ郊外貧困地域にある、エイズ、肺結核感染者及びその家族に就業機会を与えるためにチェコNGO団体の支援を受け2009年に設立されたNPO団体。従業員は約50名で、ほとんどが女性。裁縫を学びながら、布製の人形やランチョンマットなどを製作し販売している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 団体設立以前はチェコからの経済的・技術的援助を受けていたが現在は受けていない。また、短期的な技術指導及びワークショップのため、長期滞在での技術指導を望んでいる。以前キートマンシュープ役場に派遣された隊員が、同団体との交流を持っていたためJICAボランティアの存在を知り、今回の要請となった。過去に、近郊の町で活動していた美術隊員が同団体と交流を持ち、デザイン等のアドバイスをしていた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製、刺繍にかかる技術指導 ・管理者、グループリーダーに対する品質向上指導 ・商品のデザイン開発(ナミビアのデザインを取り入れたデザイン開発)及び生産計画にかかるアドバイス ・ミシンのメンテナンス指導 ・材料入手のアドバイス ・仕事場の運営管理				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン3台、工業用ロックミシン1台、家庭用ミシン20台、家庭用ロックミシン1台、刺繍コンピュータ機能、テキスタイルプリンティング機能付家庭用ミシン及び約150種類のデザイン。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 管理者:30代女性 グループリーダー及びスタッフ約50名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野)理由:専門性の高い知識が求められるた ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:業務遂行上実務ノウハウが不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(乾燥高原サバンナ) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 タンザニア	職種 (コード G239) 服飾	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダルエスサラーム職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ダルエスサラーム州ダルエスサラーム市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、タンザニアにおける主要な職業訓練機関である職業訓練公団VETA(Vocational Education and Training Authority)の直轄校の1つで、ダルエスサラームに位置する。自動車整備、溶接工、木工、服飾などのコースが運営されており、コース数、学生数において国内最大の規模を誇る。年間予算は約2,500万円。2014年2月現在、2名のJV(自動車整備、服飾)が活動中である。またドイツからの支援も受けており、ドイツ人技術者の派遣も行われている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは、安価な輸入衣料品や中古品が大量に市場で取引、販売されている背景から、服飾分野において競争力を有する中小企業が育っていない。また、そもそもタンザニアでは既製品を購入するという概念が根付いていないことから、この分野における技術者の育成が遅れている。この状況を受けてVETAの各センターでは服飾科が設立されている。同校では2010年1月にファッションデザインコースが新設された。現在同コースにおいて1名の服飾JVが活動中であり、本件はその後任要請として上げられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生に対するファッションデザインに関する授業と、パターン、裁縫を含む実習作業での指導 2. ファッションデザインコース、授業内容への助言 3. 同僚講師への指導					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン7台、パソコン、プロジェクター、アイロン、ボタンホール用ミシン、ロックミシン					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ファッションデザインコース同僚2名(20代女性、40代男性) 活動対象者:10代から30代の学生約40名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 () ()理由: ・商品企画関連業務 1年以上 理由: 実践的な内容の指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	(空欄)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立身障者職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1988年に設立された地域開発・母子保健省傘下の国立の職業訓練校で、主に障害者の社会進出および就労機会の創出を目的としており、一般社会で必要とされる各種技術の習得や就職に必要な資格の取得のための職業訓練を実施している。服飾科の他にコンピュータ科、農業科等、全部で13のコースを有し、現在、約130名の学生が在籍しており、服飾科の学生は11名となっている。ほとんどの学生が何らかの障害者を持っており、その種類は、肢体・知的・視覚・聴覚と様々であるが、比較的軽度な障害の学生が多い。なお、学生は全国から集まってきており、多くの学生が同校敷地内にある学生寮で生活している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだJVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。また、同校服飾科の専属講師は2名(50代/女性)のみで、個別対応が不可欠となる障害を持った学生への指導において、現在の状況は十分ではない。同JVには同僚講師と共に学生に裁縫の基礎的な技術指導を行うことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)の指導 ・同僚講師に対する多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導 ・服飾科のカリキュラム改善およびレッスンプラン作成等のアドバイス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン7台、ロックミシン2台、プレスミシン1台、裁縫道具一式(針、鋏、メジャー)等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・学科長 40代/男性 ・同僚講師 2名/50代/女性			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 配属先の希望による ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現役講師を指導するため 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居は、同校敷地内にある講師寮に入居予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 46)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ザンビア	服飾			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ンドラ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1930年に設立された歴史のある職業訓練校で、服飾コースの他に観光、コンピュータ等のコースを有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約300名で、服飾コース(長期および短期)には30名の学生が在籍している。過去にドイツからの支援でコンピュータが供与されているが、現在、他国からの援助は入っていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだJVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。初代となる同JVには、学生に対する縫製の基礎的な技術指導が期待される。また、ミシンのメンテナンスや簡単な修理も可能な範囲で求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対し、服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)を指導。 ・同僚講師に対し、多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導。 ・服飾コースに対して、カリキュラム改善やレスンプラン作成等の助言。 ・ミシンのメンテナンス、可能な範囲での簡単な修理。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン15台、ロックミシン2台、ニット用ミシン3台、アイロン1台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・コース主任 30代/女性 ・同僚講師 2名/30代/女性			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現役講師を指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 1 日

要請番号(JL 603 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジブチ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画・国会連絡省				
	2)配属先名 (日本語) タジュラ婦人協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 タジュラ市 JICA事務所の所在地(ジブチ市)から 北西 方向 30 Km 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(船 で約 4 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 タジュラ地域婦人の地位向上、社会参加の促進を目的として設立された。年間予算1,076千円。洋裁・刺繍・料理など家政一般を指導している。また、現金収入を目的に衣類・民芸品など小物の制作・展示・販売をおこなっている。外国からの援助は無いが、2007年に一時JOCV服飾隊員が活動していた実績がある。現在、林業・小学校教諭のJOCV派遣が予定されている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 タジュラ地域の発展のため、農業・教育・地場産業など各分野への技術協力が要請されており、その一環として、女性の地位向上と、地場産業の育成を目的とした要請が改めて挙げられた。 タジュラ婦人協会は、女性の自立と社会的地位向上のため、手に職ある女性人材の育成を目的とした活動を行っている。特に、女性達の自立・生活向上を目的とし、収入源確保のための衣料・装飾品等の作成と販売を行っており、この活動の促進のため、新商品の開発力や品質向上への技術協力が期待されている。当要請は、服のデザイン、型紙作成、裁断方法などの技術力向上のための指導はもとより、販路開拓、女性グループ組織化も期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.服飾にかかる技術指導。特にデザイン・型紙作成・裁断などの新商品開発能力。 2.裁縫の技術を駆使した装飾品・お土産(シュシュ・ポーチなど)の改良・開発 3.上記商品の販路開拓 4.地場産業女性グループの組織化・運営指導				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気ミシン、足踏み式ミシン、裁縫道具一式				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:所長1名(女性40代)、副所長1名(男性40代)、所員1名(女性40代) 対象者:生徒(10~20代)、女性グループ(20~50代)			5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (フランス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒)(家政)理由:専門技術の指導が必要なため ・経歴 ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥気候) 気温(25~50 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	非常に厳しい環境のため、健康面で不安の無い事が望まれる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局				
	2) 配属先名 (日本語) カイエンジ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部県カモニ郡カイエンジ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南 方向 100 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1976年に設立された公立職業訓練校。2012年現在6つのコース(洋裁、木工、溶接、建築、電気、美容師)が開講され、合計285名(内81名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約8.7万米ドル。教員の総数は15名。これまで外国から援助を受けた実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミシン20台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 男性、大卒、40代、学校長 カウンターパート: 女性2名(洋裁担当講師、職業訓練校卒～高卒、30～40代、指導経験12～18年) 服飾コース学生: 24名(内2名男性、18-20歳)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政)理由: 服飾の専門性を有するため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14- A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
				27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局 2) 配属先名 (日本語) キュンバ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部県ムハンガ郡キュンバ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南 方向 100 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2005年に設立された公立職業訓練校。2012年現在3つのコース(木工、建築、洋裁)が開講され、合計129名(内66名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約1.3万米ドル。教職員の総数は10名。外国の援助状況は、国際NGO国際飢餓対策機構連合から16台のミンシンの供与を受けた実績がある。					
要請	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミンシン16台					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 女性、高卒、30代、学校長 カウンターパート: 女性1名、男性2名、高卒、20代1名、50代2名、服飾担当講師 服飾コース学生: 61名(16-24歳、内2名男性)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政)理由: 服飾の専門性を有するため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 実践的な内容の指導に必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 636 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局				
	2) 配属先名 (日本語) キバリ職業訓練センター				○ NGO
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡キバリ JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 65 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に再開した中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車輛整備)があり、生徒254名、教師8名。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト、05年-08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、プロジェクト対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、JVとの連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒のの実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・製品販売及び卒業生の生計向上活動を目的とした卒業生による協同組合設立の補助。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 縫製コース指導員2名(女性、30代) 生徒50名程度(17~40代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的なスキルが重視される ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				

